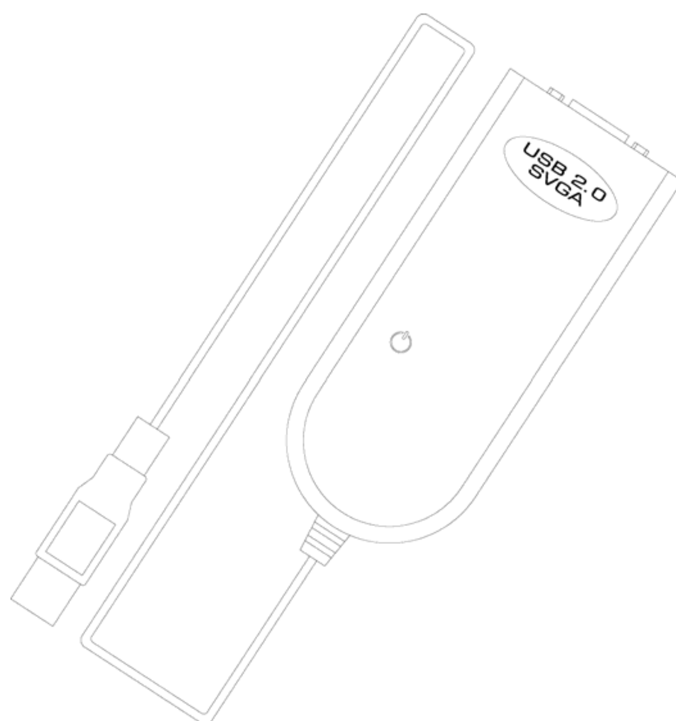
KAIREN

サインはVGA

USB2.0接続マルチディスプレイアダプタ

取扱説明書 Ver.7.5



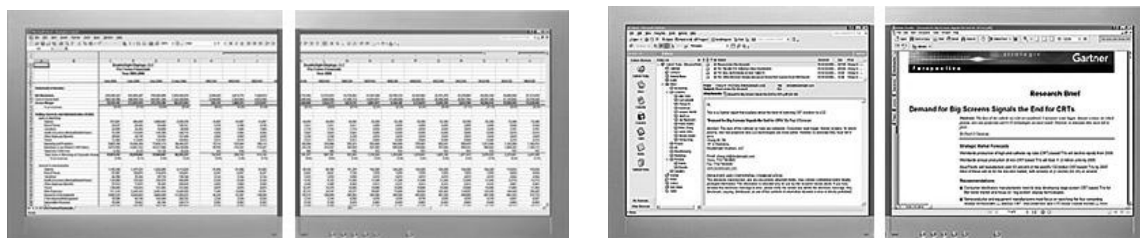
目次

はじめに

このたびは「サインはVGA」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品は、デスクトップパソコンやノートパソコンに CRT や液晶ディスプレイを手軽に増設できる USB 周辺機器です。
快適にご利用いただくためにも、インストール前に取扱説明書(本書)を必ずご一読ください。
なお本書が読みづらい場合には、付属CDにも取扱説明書を収録しております。そちらをご参照ください。

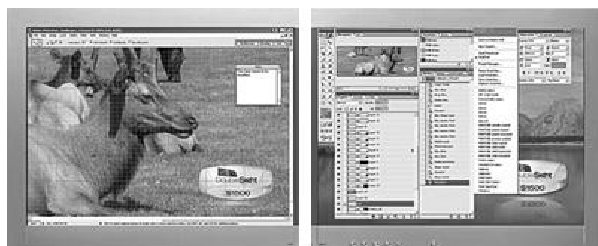
● マルチディスプレイの活用例

閲覧用途での活用



ファイルを参照する際、ウィンドウの切り換えを必要とせず、快適に同時閲覧することができます。
・長い帳票、ファイルを複数画面に拡大して表示
・メーラーや WEB ブラウザ等のアプリケーションを使用しながら、増設モニタに新規の WEB ページやファイルを表示

グラフィック作業での活用



ドローイング、フォトレタッチソフトのパレット及びツールバーを増設モニタに配置・表示することで、メインモニタに広い作業エリアを確保することが可能です。

入力、編集作業での活用



入力・編集ソフトを表示するモニタと、資料ファイルを表示するモニタを使い分けることで、作業効率が向上します。
・株価、個別銘柄、チャート、注文などのウィンドウを、すっきり配置して表示するオンライン・トレード
・資料を参照しながら、ワープロソフトでレポートを作成

プレゼンテーション、エンターテイメントでの活用



ミーティングや商談において、スピーチ原稿を表示するモニタと、プレゼン資料を表示するモニタを区別することで、分かり易いプレゼンテーションを手がけることができます。

● 動作環境

- 対応 OS
  Windows VISTA 32bit 版 （ Home Basic ／ Home Premium ／ Ultimate ／ Business ）
  Windows XP （ Home Edition ／ Professional ）
  Windows 2000 Professional （service pack 4 以降）
  ※ Aero 機能はサポートしておりません。
  ※ Administrator / 管理者権限でドライバをインストールする必要があります。
- 128MB 以上のメモリ容量
- CD-ROM ドライブ
- キーボード及びマウス
- USB2.0 ポート
- CRT、液晶ディスプレイ、プロジェクタ （mini D-sub 15 pin 端子を有するアナログ RGB ケーブルに接続できるモニタ）

● パッケージ内容

- 「サインはVGA(本体)」 x 1 台
- ドライバ/マニュアル CD-ROM x 1 枚 （MMPT2 体験版を同時収録）
- 取扱説明書（本書） x 1 冊
- 保証書 x1 枚

● 製品のサポート

有限会社 海連 ユーザーサポート係
住所: 〒359-1115 埼玉県所沢市御幸町 11-1
TEL: 04-2928-6836
※日時によっては混み合う場合がございますので、FAX または e-mail で
お問い合わせくださいますようお願いいたします。
FAX: 04-2929-6297
e-mail: support@kairen.co.jp
URL: http://www.kairen.co.jp/
※公式サイトでは本製品に関する情報を更新しています。ぜひご覧ください。
サポート時間: 10:30～18:30 （土・日曜日、祝祭日を除く）

● 商標

※ Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
※ その他の商号・製品名などは、各社の商標もしくは登録商標です。本製品は改善のため、予告なく仕様変更を行うことがあります。

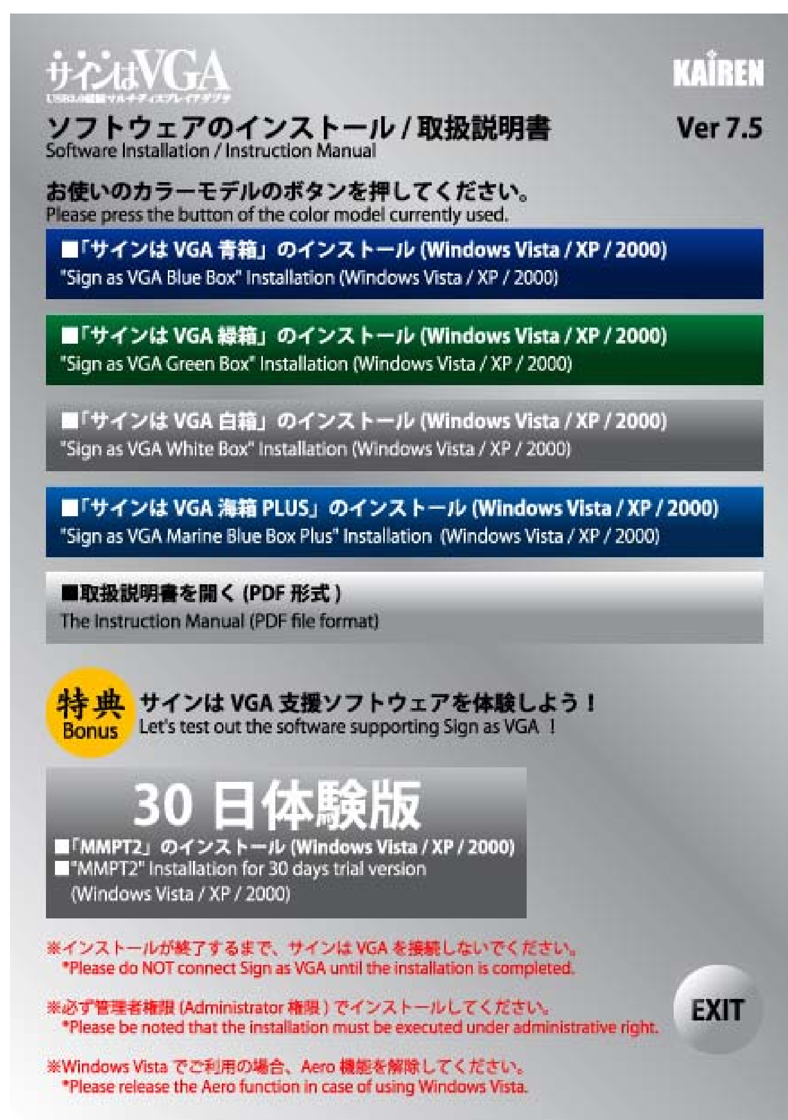
Windows VISTA インストールの手引き

本製品の接続は、取扱説明書（本書）の手順に必ず従って実行してください。

付属CDに収録されたドライバのインストールを行う前に本製品をパソコンに接続すると、障害の発生原因となります。
なお、本作業は全てのアプリケーションソフトが終了した状態で行ってください。

1. 付属 CD を CD-ROM ドライブのトレイに挿入する

付属 CD の内容が自動的に読み込まれて「セットアップウィザード」が起動します。*下図参照
本製品は、カラーモデルごとにドライバが用意されています。ご購入品に応じてボタンを選択、クリックしてください。



【ボタン名称】

「サインは VGA 青箱」のインストール

「サインは VGA 緑箱」のインストール

「サインは VGA 白箱」のインストール

「サインは VGA 海箱 Plus」のインストール

取扱説明書を開く（PDF 形式）

特典.サインはVGA支援ソフトウェアを体験しよう！
30 日体験版 「MMPT2」のインストール

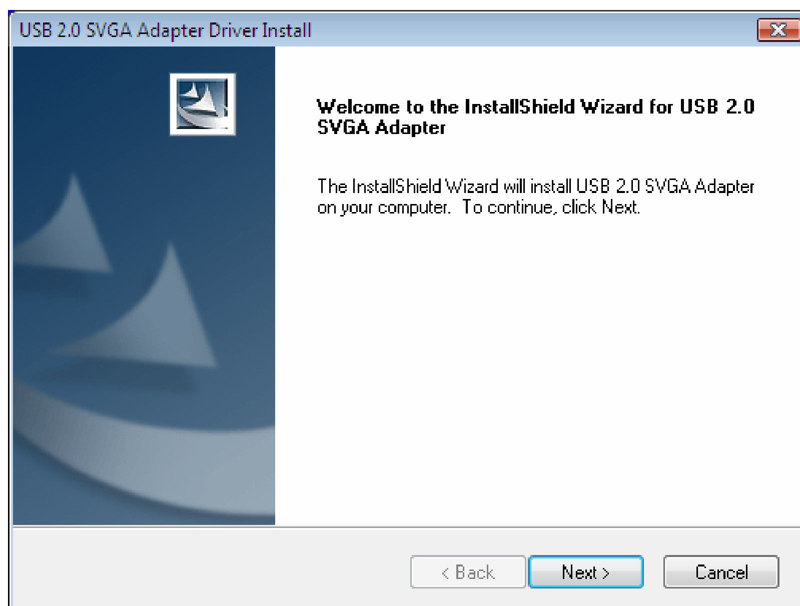
EXIT（＝終了）



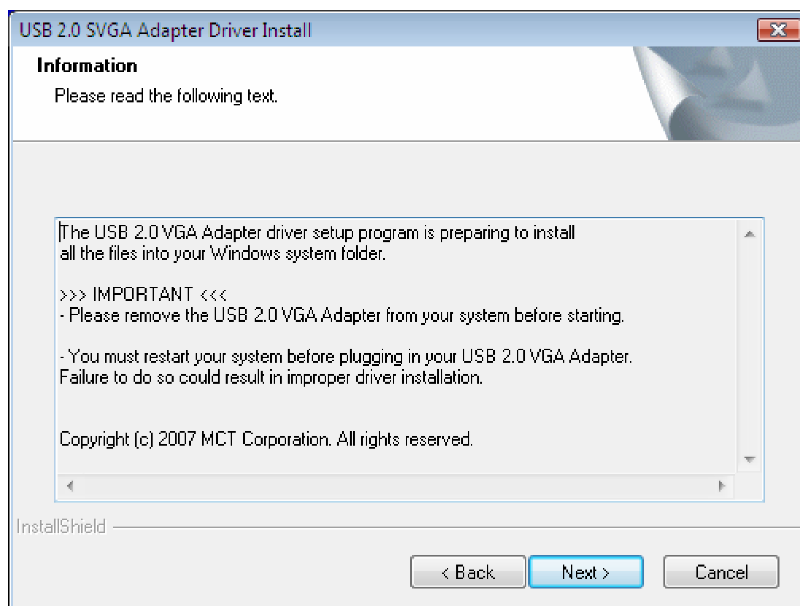
「セットアップウィザード」が起動しないときは、付属 CD のフォルダを開いて [launch.exe]をダブルクリックしてください。

2. ドライバのインストールを開始する

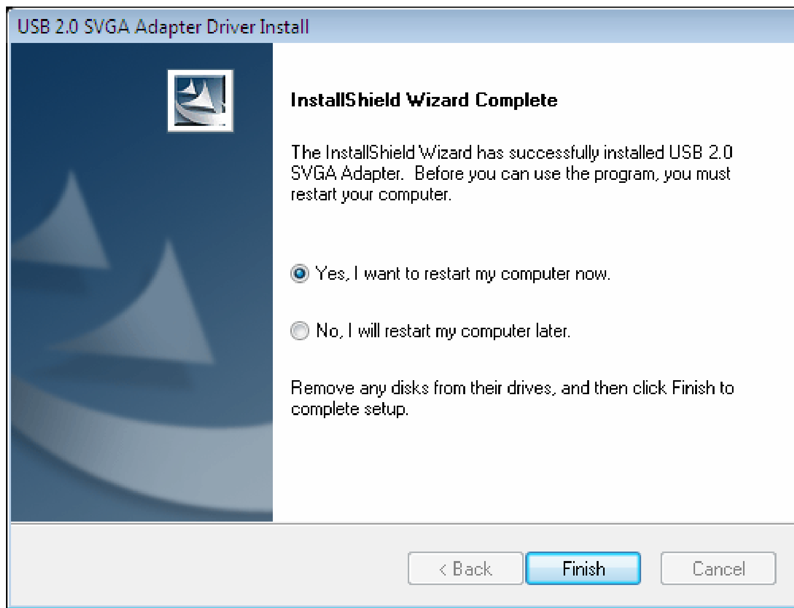
以下の手順に従ってドライバのインストール作業を進めてください。



NEXT> をクリックします。



NEXT> をクリックします。



「Yes, I want to restart my computer now.」が選択された状態を確認して、Finish をクリックします。

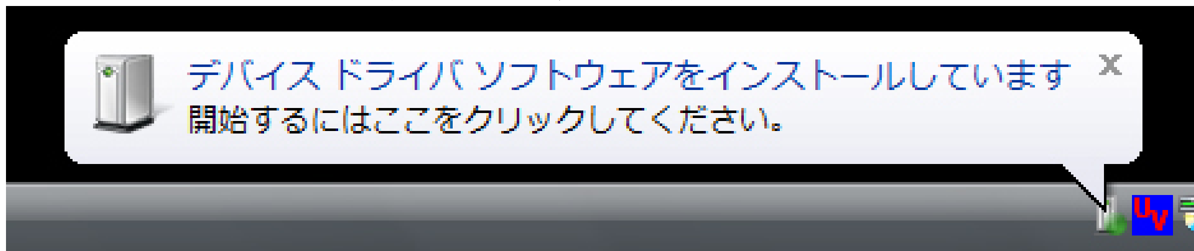
クリック後、Windows(＝パソコン)が自動的に再起動されます。

以上でドライバのインストール作業が終了いたしました。続いて本体のセットアップ作業に移ります。

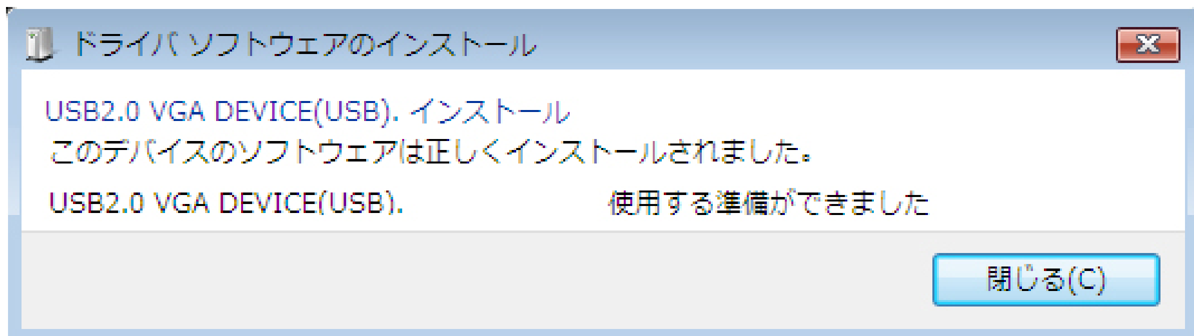
3.『サインは VGA』本体をパソコンに接続する

再起動後、「サインは VGA（本体）」をパソコンの USB ポートに接続します。
差込口の形状・向きに注意して、無理なくしっかりと挿入してください。

デスクトップ画面の右下（タスクバー）に、次の吹き出しが表示されます。



吹き出しをクリックすると自動的にドライバの設定が開始します。＊インストール中は画面が点滅します。
「サインは VGA（本体）」が Windows（＝パソコン）に正常に設定されると、デスクトップ画面の右下（タスクバー）に、次の吹き出しが表示されます。



以上で「サインは VGA（本体）」のインストール作業が終了いたしました。



インストールおよび設定を有効にするために、必ず Windows(＝パソコン)の再起動を行ってください。
UV メニューの詳細は ［ Utility ご利用の手引き ］ をご参照ください。

Windows VISTA アンインストールの手引き

本製品の動作が停止状態であることを必ずご確認ください。

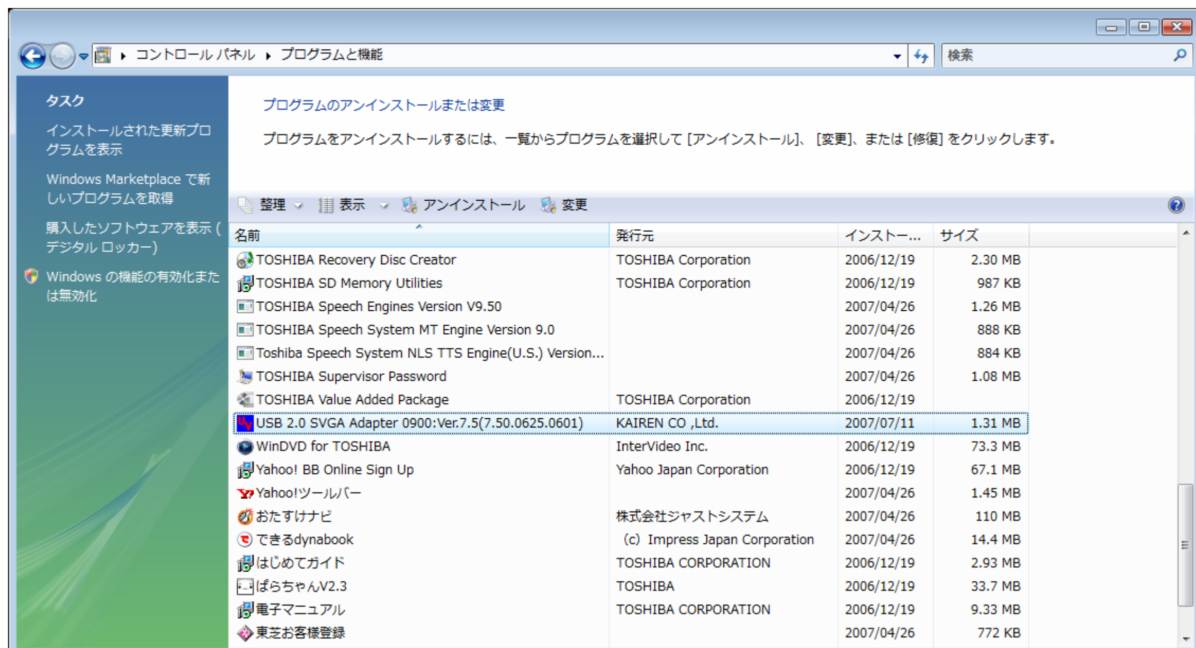
アンインストール作業を行う前に、「UVメニュー」内の「USB-VGA（OFF）」にチェックをつけて「サインはVGA（本体）」を取り外してください。その後、Windows（＝パソコン）を再起動してアンインストール作業を行ってください。
なお、本作業は全てのアプリケーションソフトが終了した状態で行ってください。

1. 「プログラムと機能」を表示する

以下の手順で「プログラムと機能」を表示します。

デスクトップ画面の左下（スタート） → コントロールパネル（スタートメニュー内） → プログラムと機能 →

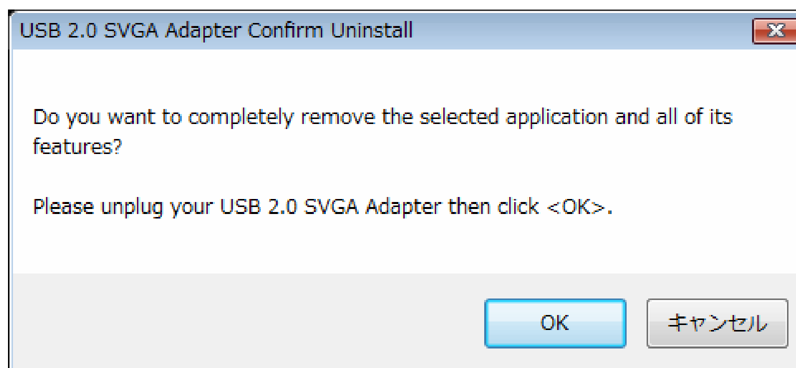
USB 2.0 SVGA Adapter 09xx：Ver. 7.5（プログラムと機能ウィンドウ内） を選択します。＊下図参照



2. ドライバのアンインストールを開始する

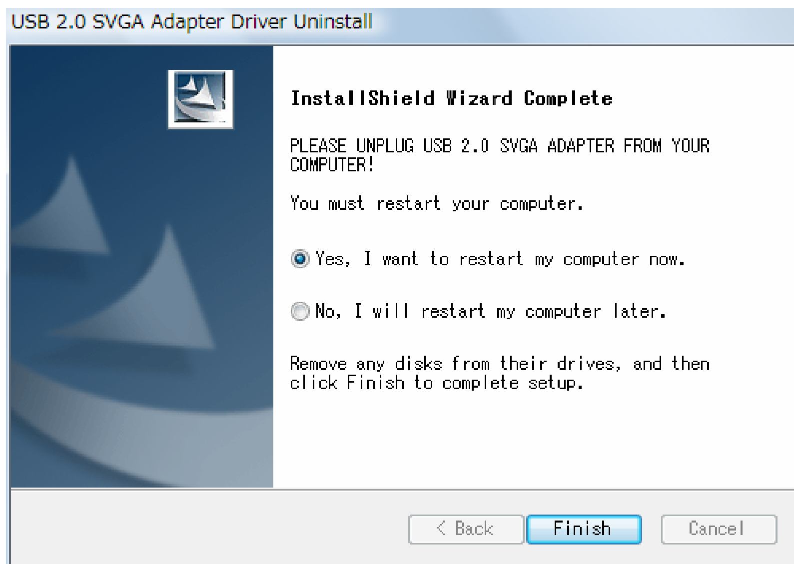
以下の手順に従ってドライバのアンインストール作業を進めてください。

USB 2.0 SVGA Adapter 09xx：Ver. 7.5 が選択された状態を確認して アンインストール をクリックします。



アンインストールの確認画面が表示されます。

OK をクリックします。



「Yes, I want to restart my computer now.」が選択された状態を確認して、Finish をクリックします。

クリック後、Windows(＝パソコン)が自動的に再起動されます。

以上で「サインは VGA（本体）」のアンインストール作業が終了いたしました。

Windows　XP　インストールの手引き

本製品の接続は、取扱説明書（本書）の手順に必ず従って実行してください。

付属CDに収録されたドライバのインストールを行う前に本製品をパソコンに接続すると、障害の発生原因となります。
なお、本作業は全てのアプリケーションソフトが終了した状態で行ってください。

1. 付属 CD を CD-ROM ドライブのトレイに挿入する

付属 CD の内容が自動的に読み込まれて「セットアップウィザード」が起動します。*下図参照
本製品は、カラーモデルごとにドライバが用意されています。ご購入品に応じてボタンを選択、クリックしてください。



【ボタン名称】

「サインは VGA 青箱」のインストール

「サインは VGA 緑箱」のインストール

「サインは VGA 白箱」のインストール

「サインは VGA 海箱 Plus」のインストール

取扱説明書を開く（PDF 形式）

特典.サインはVGA支援ソフトウェアを体験しよう！
30 日体験版 「MMPT2」のインストール

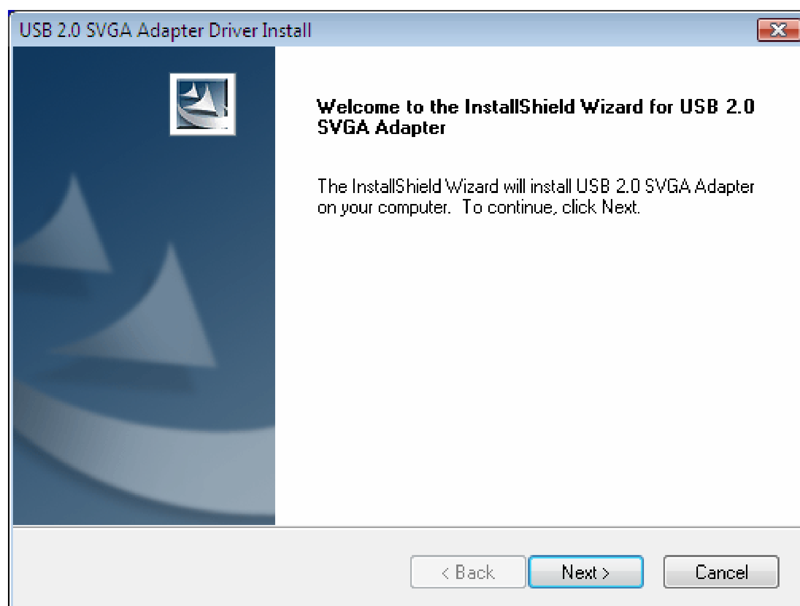
EXIT（＝終了）



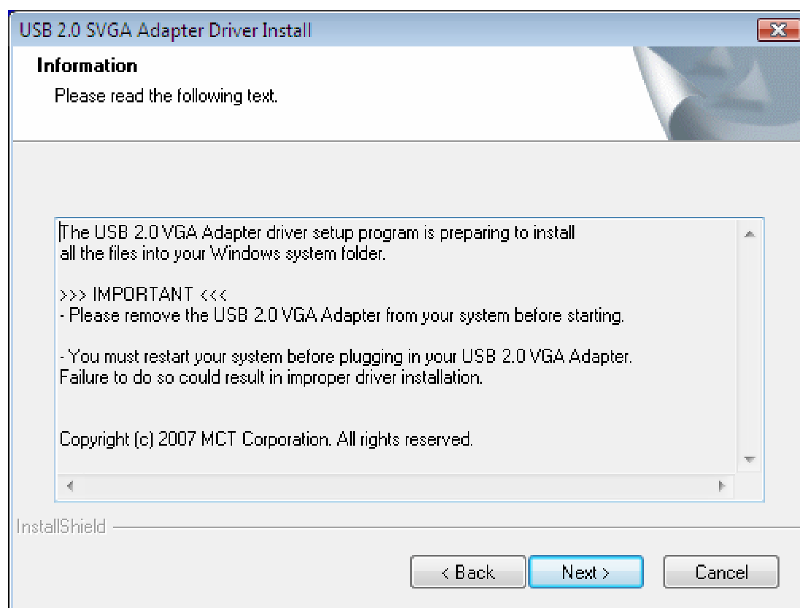
「セットアップウィザード」が起動しないときは、付属 CD のフォルダを開いて [launch.exe]をダブルクリックしてください。

2. ドライバのインストールを開始する

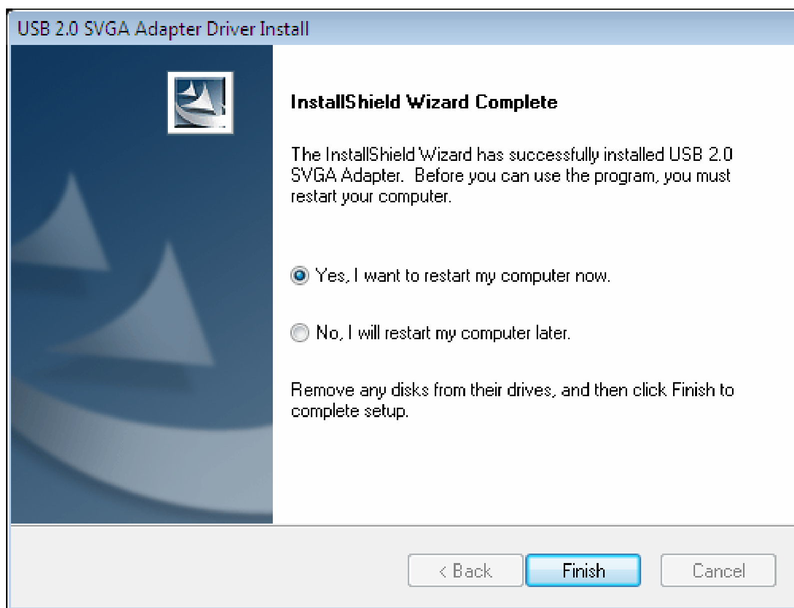
以下の手順に従ってドライバのインストール作業を進めてください。



NEXT> をクリックします。



NEXT> をクリックします。



「Yes, I want to restart my computer now.」が選択された状態を確認して、

Finish をクリックします。

クリック後、Windows(＝パソコン)が自動的に再起動されます。

以上でドライバのインストール作業が終了いたしました。続いて本体のセットアップ作業に移ります。

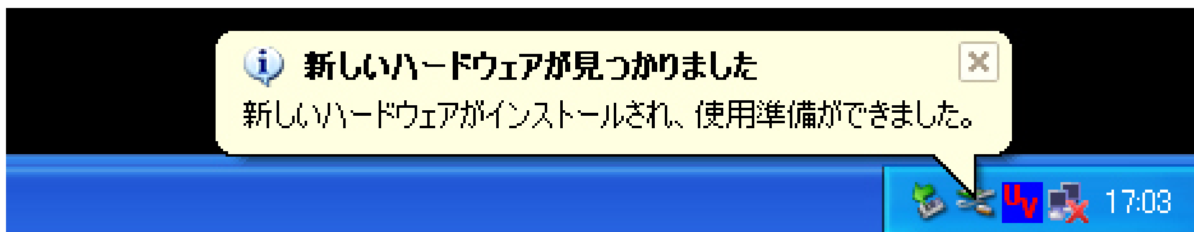
3.『サインは VGA』本体をパソコンに接続する

再起動後、「サインは VGA（本体）」をパソコンの USB ポートに接続します。
差込口の形状・向きに注意して、無理なくしっかりと挿入してください。

デスクトップ画面の右下（タスクバー）に、次の吹き出しが表示されます。



自動的にドライバの設定が開始します。＊インストール中は画面が点滅します。
「サインは VGA（本体）」が Windows（＝パソコン）に正常に設定されると、デスクトップ画面の右下（タスクバー）に、次の吹き出しが表示されます。



以上で「サインは VGA（本体）」のインストール作業が終了いたしました。



インストールおよび設定を有効にするために、必ず Windows(＝パソコン)の再起動を行ってください。
UV メニューの詳細は ［ Utility ご利用の手引き ］ をご参照ください。

Windows XP アンインストールの手引き

本製品の動作が停止状態であることを必ずご確認ください。

アンインストール作業を行う前に、「UV メニュー」内の「USB-VGA（OFF）」にチェックをつけて「サインはVGA（本体）」を取り外してください。その後、Windows（＝パソコン）を再起動してアンインストール作業を行ってください。
なお、本作業は全てのアプリケーションソフトが終了した状態で行ってください。

1.「プログラムの追加と削除」を表示する

以下の手順で「プログラムの追加と削除」を表示します。

デスクトップ画面の左下（スタート） → コントロールパネル（スタートメニュー内） → プログラムの追加と削除 →

USB 2.0 SVGA Adapter 09xx：Ver. 7.5（プログラムの追加と削除ウィンドウ内） を選択します。＊下図参照



2. ドライバのアンインストールを開始する

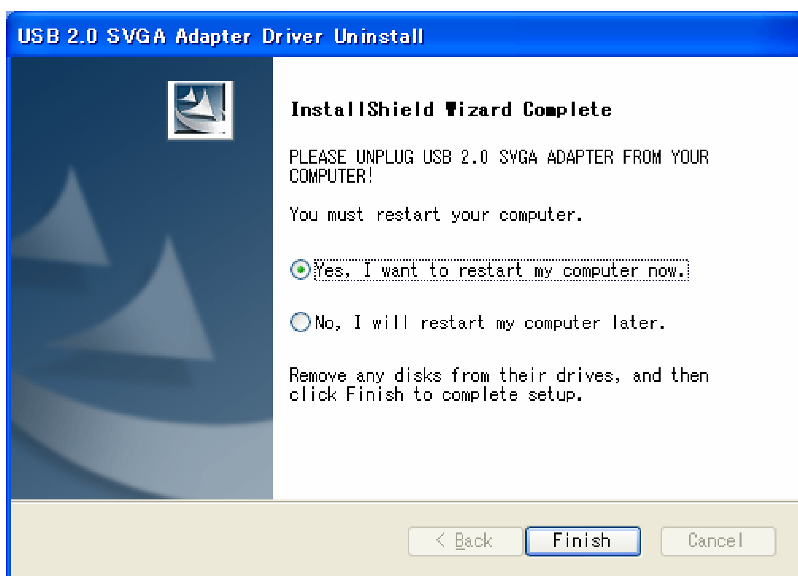
以下の手順に従ってドライバのアンインストール作業を進めてください。

選択した USB 2.0 SVGA Adapter 09xx:Ver. 7.5 内の 削除 をクリックします。



アンインストールの確認画面が表示されます。

OK をクリックします。



「Yes, I want to restart my computer now.」が選択された状態を確認して、

Finish をクリックします。

クリック後、Windows(＝パソコン)が自動的に再起動されます。

以上で「サインは VGA(本体)」のアンインストール作業が終了いたしました。

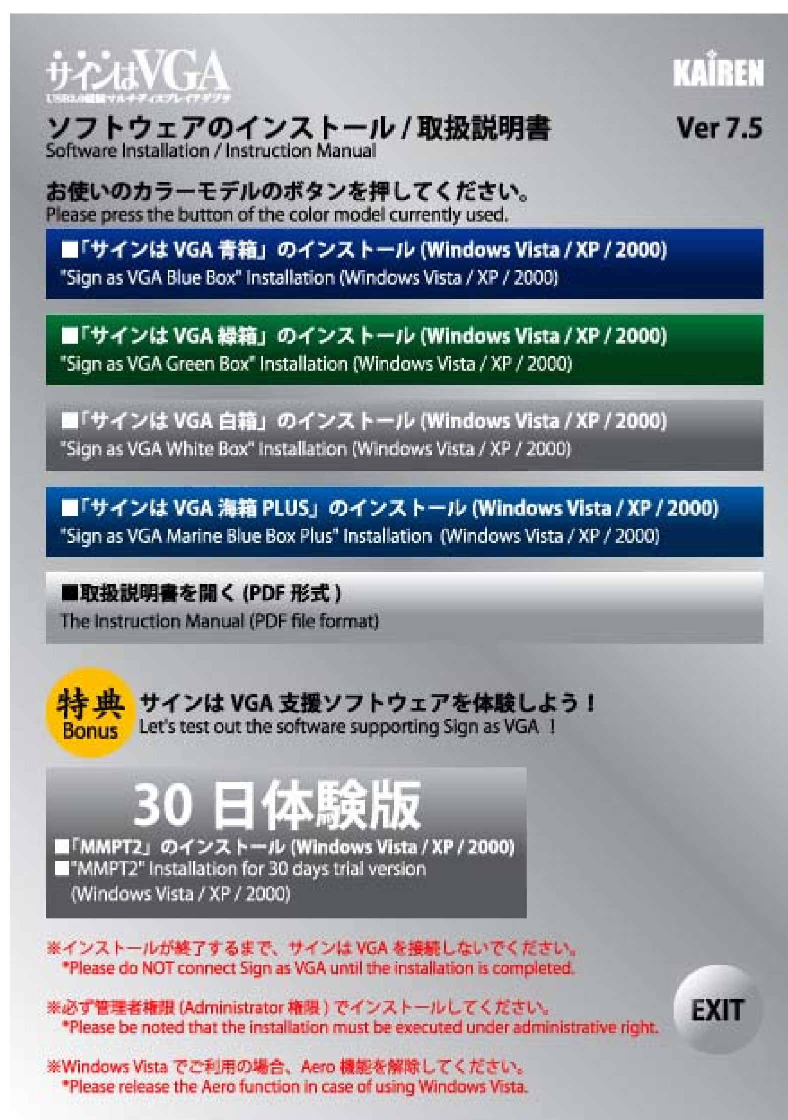
Windows 2000 インストールの手引き

本製品の接続は、取扱説明書（本書）の手順に必ず従って実行してください。

付属CDに収録されたドライバのインストールを行う前に本製品をパソコンに接続すると、障害の発生原因となります。
なお、本作業は全てのアプリケーションソフトが終了した状態で行ってください。

1. 付属 CD を CD-ROM ドライブのトレイに挿入する

付属 CD の内容が自動的に読み込まれて「セットアップウィザード」が起動します。*下図参照
本製品は、カラーモデルごとにドライバが用意されています。ご購入品に応じてボタンを選択、クリックしてください。



【ボタン名称】

「サインは VGA 青箱」のインストール

「サインは VGA 緑箱」のインストール

「サインは VGA 白箱」のインストール

「サインは VGA 海箱 Plus」のインストール

取扱説明書を開く（PDF 形式）

特典.サインはVGA支援ソフトウェアを体験しよう！
30 日体験版 「MMPT2」のインストール

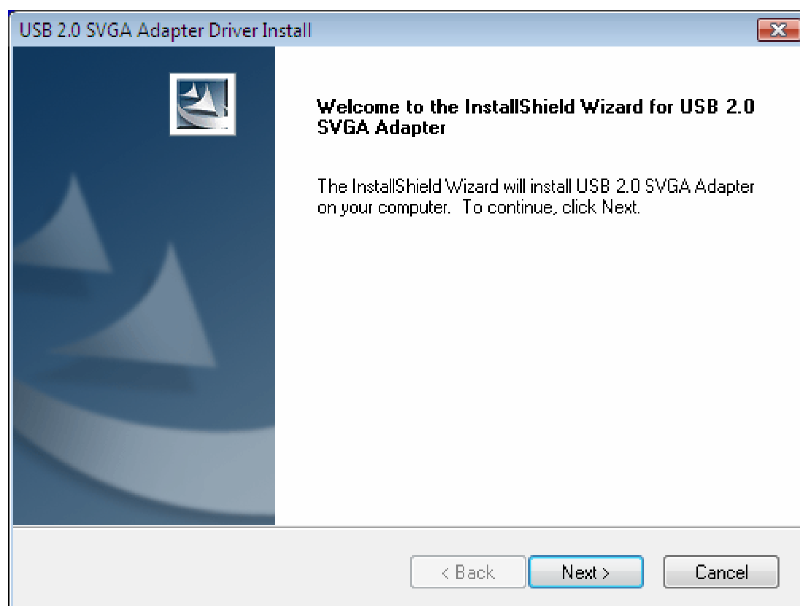
EXIT（＝終了）



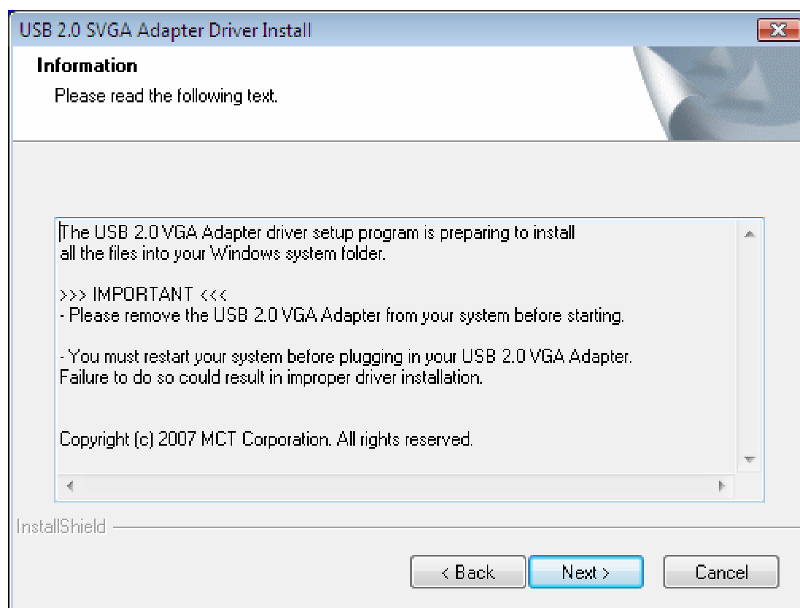
「セットアップウィザード」が起動しないときは、付属 CD のフォルダを開いて [launch.exe]をダブルクリックしてください。

2. ドライバのインストールを開始する

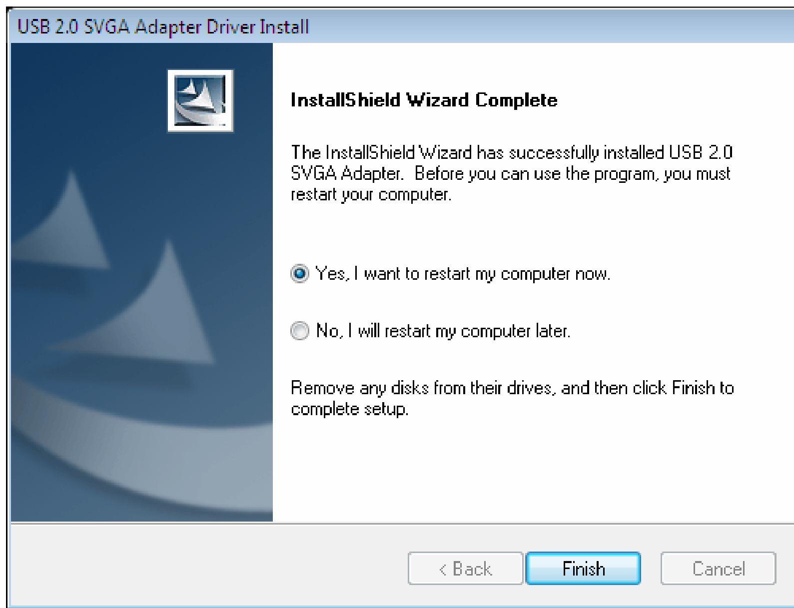
以下の手順に従ってドライバのインストール作業を進めてください。



NEXT> をクリックします。



NEXT> をクリックします。



「Yes, I want to restart my computer now.」が選択された状態を確認して、

Finish をクリックします。

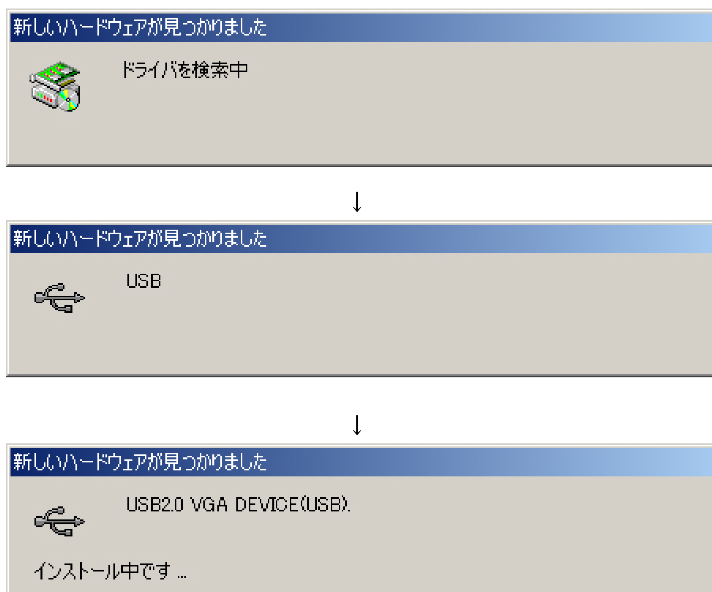
クリック後、Windows(＝パソコン)が自動的に再起動されます。

以上でドライバのインストール作業が終了いたしました。続いて本体のセットアップ作業に移ります。

3.『サインは VGA』本体をパソコンに接続する

再起動後、「サインは VGA（本体）」をパソコンの USB ポートに接続します。
差込口の形状・向きに注意して、無理なくしっかりと挿入してください。

デスクトップ画面に次のウィンドウが表示され、自動的にドライバの設定が開始します。
＊インストール中は画面が点滅します。



「サインは VGA（本体）」が Windows（＝パソコン）に正常に設定されると、自動的に設定が完了します。
以上で「サインは VGA（本体）」のインストール作業が終了いたしました。



インストールおよび設定を有効にするために、必ず Windows(＝パソコン)の再起動を行ってください。
UV メニューの詳細は ［ Utility ご利用の手引き ］ をご参照ください。

Windows 2000 アンインストールの手引き

本製品の動作が停止状態であることを必ずご確認ください。

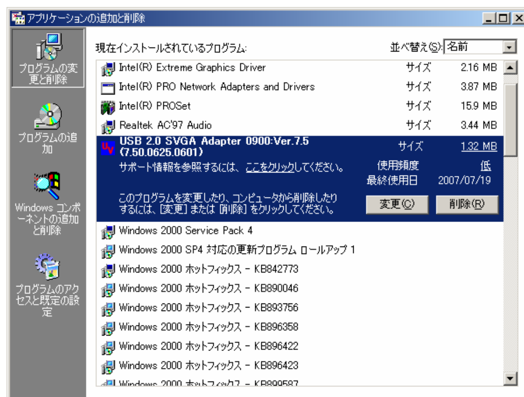
アンインストール作業を行う前に、「UV メニュー」内の「USB-VGA（OFF）」にチェックをつけて「サインはVGA（本体）」を取り外してください。その後、Windows（＝パソコン）を再起動してアンインストール作業を行ってください。
なお、本作業は全てのアプリケーションソフトが終了した状態で行ってください。

1. 「アプリケーションの追加と削除」を表示する

以下の手順で「アプリケーションの追加と削除」を表示します。

デスクトップ画面の左下（スタート） → コントロールパネル → アプリケーションの追加と削除 →

USB 2.0 SVGA Adapter 09xx：Ver. 7.5（アプリケーションの追加と削除ウィンドウ内） を選択します。



2. ドライバのアンインストールを開始する

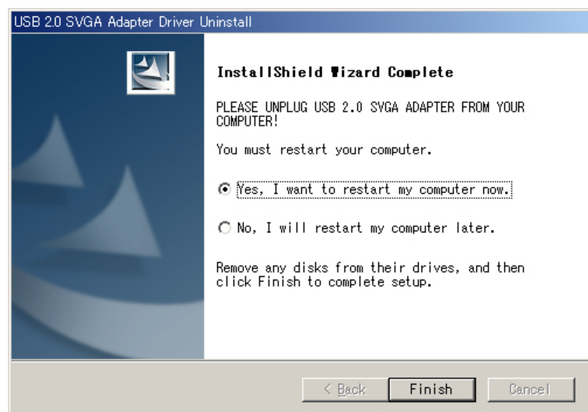
以下の手順に従ってドライバのアンインストール作業を進めてください。

選択した USB 2.0 SVGA Adapter 09xx：Ver. 7.5 内の 削除 をクリックします。



アンインストールの確認画面が表示されます。

OK をクリックします。



「Yes, I want to restart my computer now.」が選択された状態を確認して、 Finish をクリックします。

クリック後、Windows(＝パソコン)が自動的に再起動されます。

以上で「サインは VGA（本体）」のアンインストール作業が終了いたしました。

Utility ご利用の手引き

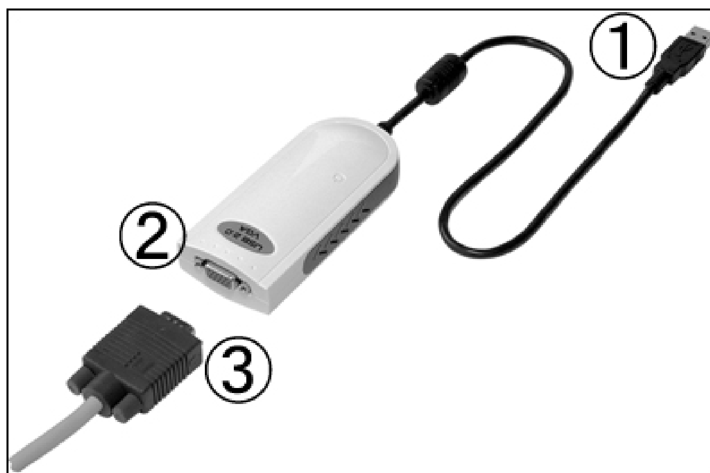
● 各部の名称

■USB ポート
USB周辺機器のケーブル・コネクタ（USBコネクタ）を差し込む、パソコン本体に用意された挿入口の名称です。

①USB コネクタ
パソコンとUSB周辺機器を接続するケーブル先端（コネクタ）の名称です。

②VGA 出力ポート
「サインはVGA」本体に用意された、モニタのケーブル・コネクタ（VGAコネクタ）を差し込む挿入口の名称です。

③VGA コネクタ
パソコンとモニタを接続する、ケーブル先端（コネクタ）の総称です。 本製品でご使用頂けるVGAコネクタは D-Sub15 ピンです。 DVI端子はご利用頂けません。



● デスクトップ画面の名称

■タスクバー
デスクトップ画面の一番下部に配置される帯を「タスクバー」と呼びます。
「スタート」や「起動中のアプリケーションの情報」、「常駐タスクのアイコン」や「時刻」などが表示されます。「サインはVGA」のメニューは、常駐タスク内のUVアイコンを右クリックして開きます。

■ウィンドウのダイアログ
ウィンドウ上部の帯を「ダイアログ」と呼びます。
アクティブ・ウィンドウの「アプリケーションの名前」「ファイルの名前」「閉じる」などが表示されます。

■画面のプロパティ
デスクトップ画面上のアイコンやアクティブ・ウィンドウの表示がないエリアで右クリックをすると、メニューウィンドウが開きます。
その中の「プロパティ」をクリックすると「画面のプロパティ」ウィンドウが開きます。
「画面のプロパティ」では、モニタの解像度や色数、モニタの配置などを設定できます。



■デスクトップ画面
モニタに表示された画面をデスクトップ画面と呼びます。 デスクトップ画面には、アイコン、タスクバー、起動中のプリケーションのウィンドウ（アクティブ・ウィンドウ）、背景、壁紙などが表示されています。

● UV メニューの解説

【ご注意ください！】
他社製ディスプレイ・ユーティリティソフトが既にインストールされているパソコンでは、「UVメニュー」が正常動作できない可能性があります。
※他社製ディスプレイ・ユーティリティソフトをパソコンから削除することで問題が解決する場合があります。
※他社製ディスプレイ・ユーティリティソフトの削除は、お客様の自己責任において行なってください。
※他社製ディスプレイ・ユーティリティソフトの削除方法は、ソフトウェアの製造元・販売元にお尋ねください。

■USB-VGA (Primary)
「サインはVGA」に接続したモニタを**メインモニタ**に設定します。メインモニタにはタスクバーが表示されます。

ご注意ください

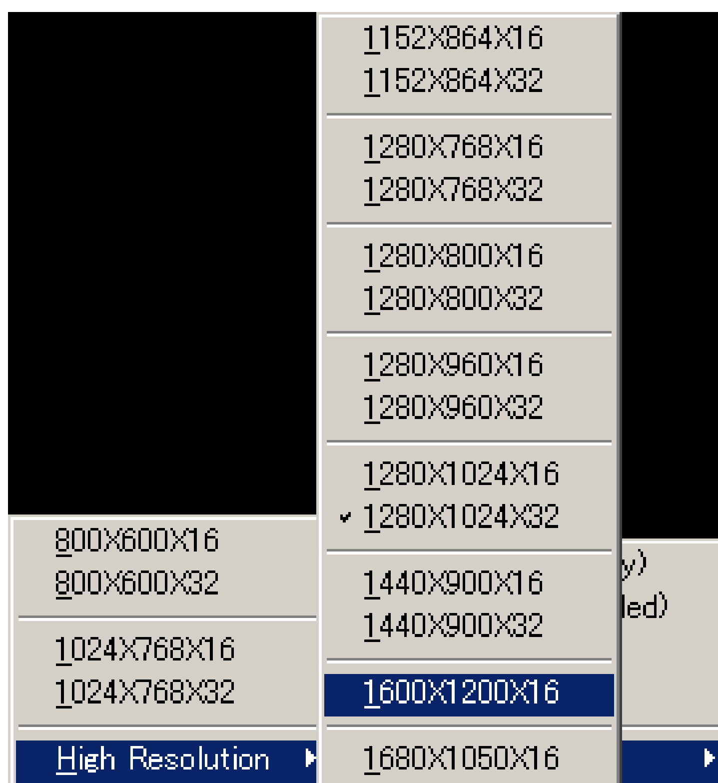
※ご利用のパソコンによっては、USB-VGA(primary)を有効にできない場合があります。
※USB-VGA(primary)を有効にした状態で「サインはVGA」を取り外すと障害の原因となります。万が一パソコンがフリーズした場合、「サインはVGA」を取り外した状態で OS をセーフモードで起動、その後メインモニタの再設定を行ってください。

■USB-VGA (Extended)　※推奨設定
「サインはVGA」に接続したモニタを**拡張モニタ**として設定します。拡張モニタにはタスクバーが表示されません。
またマルチディスプレイに非対応のアプリケーションソフトは、拡張モニタのデスクトップ画面に表示する事はできません。

■USB-VGA (Off)
「サインはVGA」の**動作を停止**します。選択後、「サインはVGA」に接続したモニタにデスクトップ画面は表示されません。

■Mirror
「サインはVGA」に接続したモニタにメイン**モニタと同じデスクトップ画面を表示（同解像度）**します。「サインはVGA」が非対応の解像度は表示できませんのでご注意ください。

■Resolution
「サインはVGA」に接続したモニタの解像度および画面の色数を変更します。
表記は[画面の幅(ピクセル)]x[画面の高さ(ピクセル)]x[画面の色数(bit)]です。



画面の解像度(ピクセル)	呼称	画面の色(bit)
800x600	SVGA	16 / 32
1024x768	XGA	16 / 32
1152x864	XGA+	16 / 32
1280x768 1280x800	WXGA	16 / 32
1280x960	Quad-VGA	16 / 32
1280x1024	SXGA	16 / 32
1440x900	WXGA+	16 / 32
1600x1200	UXGA	16
1680x1050	WSXGA+	16

Multi Display　活用のヒント

【マルチディスプレイとは・・・】
マイクロソフト社のオペレーティング・システム（Windows98SE 以降）に搭載された**「１台のパソコンで複数台のモニタを管理する機能」**です。 ＊「サインはVGA」は Windows98SE/Me に非対応。

モニタの管理方法には、**デスクトップ画面を拡張（表示領域の拡大）する「マルチデスクトップ」、同じ内容のデスクトップ画面を 2 台のモニタに表示する「クローンデスクトップ」**の 2 通りがあります。

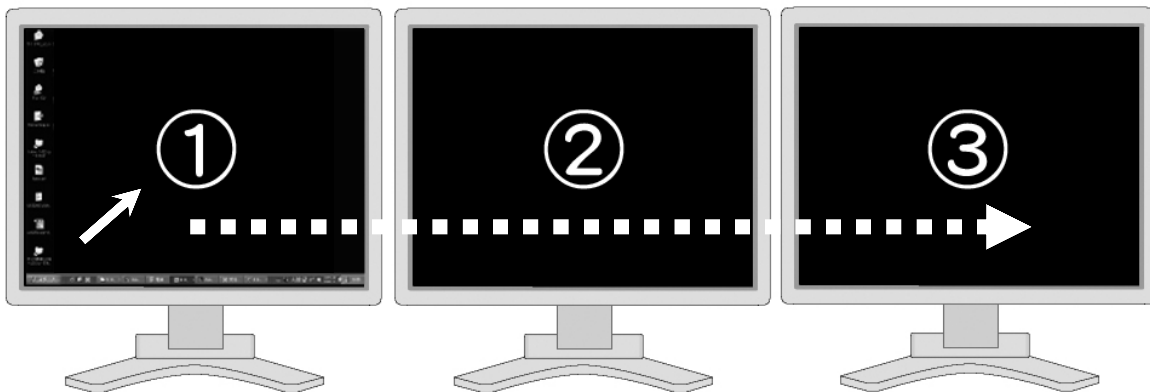
●　マルチデスクトップ

マルチデスクトップ（＝Extended　Screen）は複数台のモニタを、理論的に１台のモニタとして扱う方法です。
目的はデスクトップ画面の拡張（表示領域の拡大）です。

例）　パソコン１台にモニタ 3 台を接続した場合

モニタを増設する毎にメインモニタのデスクトップ画面に増設モニタのデスクトップ画面が追加されます。（下図参照）。

メインモニタのデスクトップ画面（図①）を起点に、マウスポインタを右へ移動していくと、右隣のモニタのデスクトップ画面（図②）の左端にマウスポインタがワープします。 同様にデスクトップ画面（図②）の右端にマウスポインタを移動していくと、右隣のモニタのデスクトップ画面（図③）のデスクトップ画面の左端にワープします。



ちなみにデスクトップ画面を追加する方向は右向きだけではなく、左向き、上向き、下向きも可能です。
増設するデスクトップ画面の配置は次の手順で変更できます。

画面のプロパティ　＞　設定　＞　モニタアイコンをドラッグしてモニタの実際の配置と合わせてください

【補足1】
１台のパソコンに接続した複数台のモニタは、その役割によって「プライマリ」と「セカンダリ」に区別されます。通常、「スタートメニュー」や「タスクバー」が表示されるモニタを「プライマリ」、その他のモニタを「セカンダリ」と呼びます。

【補足2】
一般のマルチディスプレイ環境と異なり「サインはVGA」では、プライマリとセカンダリの画面の設定（＝画面の解像度・画面の色・リフレッシュレート）が異なる解像度でも使用できます。（例：プライマリ「1280x1024x32bit」、セカンダリ「1024x768x16bit」など）

【補足2】
「青箱」「緑箱」「白箱」「海箱」は１台のパソコンで同時に使用できます。つまり最大４台のモニタを増設することが可能ですが、USB周辺機器が増えるとデータ転送速度がさがり、パフォーマンスが低下する点にご注意ください。

● クローンデスクトップ

クローンデスクトップ（＝Synchronous　Display）は複数台のモニタに、同じデスクトップ画面を表示する方法です。



【補足】
「プライマリ」「セカンダリ」とも、解像度・画面の色・リフレッシュレートの設定が同じ値である必要があります。例えば、メインモニタの解像度が「1280x1024x16bit」、増設モニタの解像度が「1024x768x32bit」のように、異なる解像度の設定では動作できません。

● マルチ＆クローンデスクトップ

一般のマルチディスプレイ環境と異なり、「サインはVGA」は「マルチデスクトップ」と「クローンデスクトップ」を同時に実現することが可能です。



【補足1】
「サインはVGA」を接続したモニタは「マルチデスクトップ」、「クローンデスクトップ」どちらに設定することも自由です。
用途に合わせてモードをお選びください。

【補足2】
「クローンデスクトップ」に設定したモニタには、「プライマリモニタ」と同じデスクトップ画面が表示されます。
セカンダリモニタのデスクトップ画面を「クローンデスクトップ」で表示することは出来ません。

FAQ トラブルシューティング

「サインはVGA」のご使用に際してトラブルが発生した場合にご参照ください。

● ドライバのインストール問題の回避

「サインはVGA」のドライバが自動的にインストールできず「ハードウェアの追加(検索)ウィザード」が表示された場合、
次の手順を実行してください。

作業を行う前に‥

1. 「スタート＞コントロールパネル＞フォルダオプション」を開きます。
2. 「フォルダオプション」の 表示 をクリックします。
3. 「詳細設定」内の「ファイルとフォルダを表示する」内の**「すべてのファイルとフォルダを表示する」を有効**にします。
4. 「詳細設定」の**「登録されているファイルの拡張子は表示しない」を無効**にします。
5. OK をクリックして終了です。

Windows Vista の場合

1. 「ドライバソフトウェアを検索してインストールします。」 をクリックします。
2. 「デバイスに付属していたディスクがある場合は、今すぐ挿入してください。そのディスク上でドライバソフトウェアが自動的に検索されます。」 をクリックします。
3. 「マイコンピュータ項目」の「ローカルディスク(C:)」から、
Program Files → Generic Provider → VGA Adapter(09xx) → Driver を選択、 OK をクリックします。
4. 「次の場所を含める」の領域が ［C:¥Program Files¥ Generic Provider ¥VGA Adapter(09xx)¥ Driver］ である事を確認して 次へ をクリックしてください。
5. ドライバのインストールが開始します。インストール終了後、 完了 をクリックしてください。

Windows XP の場合

1. 「一覧または特定の場所からインストールする」を選択、 次へ をクリックします。
2. 「次の場所を含める」にチェックし、 参照 をクリックします。
3. 「マイコンピュータ項目」の「ローカルディスク(C:)」から、
Program Files → Generic Provider → VGA Adapter(09xx) → WinXP(Driver) を選択、 OK をクリックします。
4. 「次の場所を含める」の領域が ［C:¥Program Files¥ Generic Provider ¥VGA Adapter(09xx)¥ WinXP（Driver）］ である事を確認して 次へ をクリックしてください。
5. ドライバのインストールが開始します。インストール終了後、 完了 をクリックしてください。

Windows 2000 の場合

1. 「このデバイスに最適なドライバを検索する」を選択、 次へ をクリックしてください。

2. 「次の場所を含める」にチェックし、 参照 をクリックしてください。

3. 「マイコンピュータ項目」の「ローカルディスク(C:)」から、

Program Files → Generic Provider → VGA Adapter(09xx) → Win2K(Driver) を選択、 OK をクリックします。

4. 「次の場所を含める」の領域が ［C:¥Program Files¥ Generic Provider ¥VGA Adapter(09xx)¥ Win2K（Driver)］ である事を確認して次へ をクリックしてください。

5. ドライバのインストールが開始します。インストール終了後、 完了 をクリックしてください。

● 正常に動作しない場合は・・・以下の項目をご確認ください

次の設問をご確認ください。該当する項目がある場合、障害の発生原因の可能性があります。
ご不明な点は弊社ユーザーサポート係までご相談ください。

[接続、配線をご確認ください]

- ☐ 「サインはVGA（本体）」の USB コネクタがパソコンの USB ポートにしっかり差し込まれていない。
- ☐ 増設モニタの VGA コネクタが「サインはVGA（本体）」のVGAコネクタにしっかり差し込まれていない。
- ☐ USBハブを経由して接続している。
- ☐ DVI端子に変換アダプタを装着して接続している。
- ☐ 増設モニタの電源がオフになっている。
- ☐ 「サインはVGA」以外の USB 機器を多数接続している。
- ☐ 「サインはVGA」の接続ポート（USB）を変更している。
- ☐ 同色の「サインはVGA」を増設している。
- ☐ 複数の「サインはVGA」を増設している。

[システム要件をご確認ください]

- ☐ パソコンの USB 規格が USB 1.0/1.1 である。またはわからない。
- ☐ 「サインはVGA」のセットアップ完了後に Windows（＝パソコン）を再起動していない。
- ☐ 同色の「サインはVGA」を増設している。
- ☐ モニタのリフレッシュレート（水平周波数）を正しく設定していない。
- ☐ Windows のアップデートを行っている。
- ☐ ウィルスセキュリティソフトやライティングソフトを常駐（有効）している。または有効にした状態でドライバのインストール作業を行っている。

[USB ポートをご確認ください]

- ☐ パソコンの USB 規格が USB 1.0/1.1 である。またはわからない。
- ☐ USB ハブを経由して接続している。
- ☐ 「サインはVGA」以外の USB 機器を多数接続している。
- ☐ 「サインはVGA」の接続ポート（USB）を変更している。

[ドライバのインストール状況をご確認ください]

- ☐ 「サインはVGA」のセットアップ完了後に Windows（＝パソコン）を再起動していない。
- ☐ アプリケーションソフト、各種ドライバを更新している。
- ☐ Windows のアップデートを行っている。

● 最新ドライバのインストール方法

最新ドライバは弊社ウェブサイト http://www.kairen.co.jp/ からダウンロード出来ます。

現在使用しているドライバのバージョンは、以下の項目でご確認ください。
「コントロールパネル」＞「アプリケーションの追加と削除(プログラムと機能)」の中に「USB 2.0 SVGA Adapter 09xxVer.〇〇〇」と表示があります。　末尾〇〇〇の数字がドライバのバージョンナンバーです。

[ご注意ください]
ウェブサイトからダウンロードしたドライバは、使用許諾契約書の定めに従いご利用者本人が使用許諾契約書の内容に同意して利用するものとします。
使用および使用効果につきましては、お客様の自己責任とし、如何なる損害も免責とさせていただきます。

・最新ドライバのインストール手順

1.本書に従って現在インストールされている『サインは VGA』のドライバをアンインストールしてください。

2.ダウンロードした最新版のドライバの実行ファイルをダブルクリックします。
※ウェブサイトのドライバダウンロードの項目にある「取扱説明書」を必ず読み、指示に従ってドライバをインストールしてください。

3.ドライバのインストールが始まります。インストールが終了しましたら、「完了」ボタンをクリックしてください。

● 一般的な質問

Q.　青箱、緑箱、白箱、海箱の違いは何ですか？
A.　外見色の違いです。基本的なハードウェアの性能に差はありません。
「青箱」「緑箱」「白箱」「海箱」は 1 台のパソコンで同時使用できます。つまり最大 4 台のモニタを増設するが可能です。
USB周辺機器の多増設はパフォーマンスが低下する恐れがありますので、ご注意ください。
また海箱には「サインはVGA」専用アプリケーションソフト『MMPT2』が付属します。

Q.　(メイン)メモリを増設すると、表示が早くなりますか？
A.　いいえ、表示が早くはなりません。

Q.　ノートパソコンで使用できますか？
A.　USB2.0 対応のノートパソコンなら使用できます。 *ご購入前にお気軽にご相談ください。

Q.　ノートパソコンの液晶ディスプレイを増設モニタとして利用できますか？
A.　いいえ、利用出来ません。

Q.　USB1.0 または 1.1 に対応しますか？ （　類：　USB1.0/1.1 で動作しますか？　）
A.　いいえ、対応（動作）出来ません。

Q.　既に 2 画面のマルチディスプレイを実行している場合、『サインは VGA』で 3 台目のモニタを増設できるの？
A.　はい、”3 台目”のモニタとして増設できます。

Q.　ノートパソコンで既にデュアルモニタを実行しています。『サインは VGA』で 3 台目のモニタを増設できるの？
A.　はい、”3 台目”のモニタとして増設できます。

Q.　メインのビデオカードを買い換えれば『サインは VGA』につないだモニタの表示は速くなりますか？
A.　いいえ、ビデオカードを買い換えても表示速度は変わりません。『サインは　VGA』はメインのビデオカードとは独立して動作しています。

Q.　メインモニタと増設モニタの解像度を違う解像度にできますか？
A.　はい、可能です。本製品はビデオチップ（GPU）を内蔵しており、独立した VGA として個別に解像度の設定が可能です。つまり、メインモニタと増設モニタは異なる解像度で使用できます。

Q.　古いモニタを接続しても大丈夫ですか？
A.　はい、PnP（プラグ＆プレイ）に対応したモニタであれば大丈夫です。PnP（プラグ＆プレイ）非対応のモニタの場合、実際に接続するまで動作の可否が判断できません。

Q.　パソコン本体に搭載しているビデオカードと相性はありますか？
A.　いいえ、特に相性問題はありません。 *ビデオカードとマザーボードの相性問題を除く

Q.　USB ポートの端子の数だけ接続する事は出来ますか？
A.　いいえ、USB ポートの端子の数だけ接続することは出来ません。「サインはVGA」は最大 4 台までの増設が可能です。その場合、「青箱」と「緑箱」と「白箱」と「海箱」のように異なるカラーモデルを組み合わせてご利用ください。

Q.　Primary(プライマリ)VGAとは何ですか？
A.　パソコン本体に組み込んでいるビデオカードをさします。

Q.　Extended(エクステンディッド)とは何ですか？
A.　複数台のモニタを理論的に１台のモニタとして扱うことです。Extended モードに設定するとメインモニタに作業スペースが広がったような表示になります。

● インストールに関する質問

Q.　ドライバをインストールする前に「サインはVGA（本体）」をパソコンに接続してもいいの？
A.　いいえ。インストール前に「サインはVGA」はＵＳＢポートに接続しないでください。各ＯＳのドライバインストールの頁をご参照ください。

Q.　「サインはVGA（本体）」を違う USB ポートに接続した場合、ドライバのインストールが新規に必要ですか？
A.　はい、製品の特質上ポートごとにＵＳＢ周辺機器の管理を行いますので、違う USB ポートに接続した時には、ドライバの更新が必要になります。

Q.　インストールの際 Administrator かどうか確認する方法は？
A.　「コントロールパネル」の「ユーザーアカウント」が管理者(Administrator)になっているかご確認ください。

● 性能・機能・動作環境に関する質問

Q.　Windows98 や WindowsMe、WindowsCE は対応しますか？
A.　いいえ、対応いたしません。WindowsVista/XP/2000 対応です。
※WindowsVista の Aero 機能はお使いいただけません。
※WindowsMobile5.0/6.0 用のドライバは別途ダウンロードできます。

Q.　Windows 以外（LINUX、Mac など）のドライバはありますか。
A.　いいえ、対応のドライバはありません。

Q.　通常のTVにも繋げますか？
A.　いいえ、通常の TV には繋げません。 ただし、アナログ RGB 入力（D-SUB15 ピン）のある TV の場合、プラグ＆プレイに対応していれば表示が可能です。

Q.　現在使っている『サインは VGA』のドライバのバージョンはどうやったらわかりますか？
A.　「コントロールパネル」＞「アプリケーションの追加と削除」の中に「USB 20 SVGA Adapter Ver.x.x」という表記があります。 末尾の数字（Ver の次に表記された x.x）がバージョン番号です。

Q.　使用中のパソコンが USB2.0 を搭載しているかどうかを確認するには？
A.　「スタート」→「マイコンピュータ」（右クリック）→「プロパティ」→「ハードウェアの項目」→「デバイスマネージャ」を選択します。 デバイスマネージャの「USB」の項目に「USB2.0 ルートハブ」という表記があれば USB2.0 ドライバは正常にインストールされています。
※USB2.0 コントローラによっては「USB2.0 ルートハブ」という表記以外でドライバがインストールされている場合もあります。
（例：○○○USB2EnhancedHostController など）　**ご不明な場合はパソコンの製造元にご確認ください。**

Q.　64bit 版 OS に対応していますか？
A.　いいえ、対応していません。

Q.　縦型モニタに対応していますか？
A.　はい。但し「サインはVGA」に接続したモニタでは、専用ユーティリティソフトを別途ご用意いただく必要がございます。

Q.　大型モニタは対応していますか？
A.「サインはVGA」に対応した解像度に設定出来るモニタでお使いいただけます。Mini D-Sub15pin アナログVGAに対応したモニタでお使いいただけます。

Q.　メインモニタとして使えますか？
A. いいえ、お使いいただけません。2 台目以降のモニタでお使いください。

Q.　ビデオカードのユーティリティソフトって何ですか？
A.　ビデオカードの設定などをするソフトウェアです。

Q.　変換アダプタを使えますか？
A.　サポート対象外のご利用方法です。ご了承下さい。

Q.　30ピンのコネクタで使う方法はあるの？
A.　残念ながらお使いいただけません。Mini D-Sub15 pin に対応したモニタでお使い下さい。

Q.　マルチディスプレイに対応していないソフトウェアが使えるようになるのですか？
A.　いいえ。ソフトウェアの仕様を変更するものではありません。

Q.　タッチモニタは使えますか？
A.　サポート対象外のご利用方法です。ご了承下さい。

Q.　スマートフォンに対応していますか？
A.　はい。対応しております。別途「サインはVGAシリーズ対応モバイル接続キット」をご利用いただく必要がございます。
※弊社ウェブサイト(http://www.kairen.co.jp/)で必要動作環境をご確認ください。

● 使い方に関する質問

Q.　サブモニタに表示するにはどうしたらいいのですか？
A.　アプリケーションのウィンドウをドラッグ＆ドロップしてサブモニタに移動してお試しください。その際ウィンドウを最小化してください。※アプリケーションがマルチデスクトップに対応している必要がございます。

Q.　MMPTがなくても使えるの？
A.　はい。お使いいただけます。ドライバをインストールしてお使いください。

Q.　2画面で表示するためにMMPTが必要なのですか？
A.　いいえ。必要ございません。アプリケーションのウィンドウをドラッグ＆ドロップしてサブモニタに移動してお試しください。

Q.　UVアイコンって何ですか？
A.　タスクバーの右側に表示されるアイコンです。右クリックで管理メニューが表示されます。P.20 参照

Q.　OS 起動中に『サインは VGA』を取り外す場合、どうしたらいいの？
A.　常駐タスクバー右の「UV」アイコンのプルアップメニューから『USB-VGA（Off）』をチェックします。 これにより『サインは VGA』の動作を停止しますので、安全に取り外す事ができます。 ※「サインは　VGA」をプライマリに設定している場合、一旦 USB-VGA（Extended）に再設定してから、『USB-VGA（Off）』をチェックしてください。 ⇒P.20 参照

Q.　解像度が高くなると表示が遅くなるのですが・・・？
A.　解像度が高くなるにつれてデータ量が多くるため表示が遅くなります。

Q.　スクリーンセーバーもサブモニタに表示できますか？
A.　マルチデスクトップ対応のスクリーンセーバーをお使いください。 DirectX、OpenGL を利用するスクリーンセーバーはお使いいただけません。

Q.　同じ画面を表示できますか？
A.　はい、UVアイコンを右クリックして Mirror を選択してお使いいただけます。プライマリーモニターと同じ画面を映す事を一般的にクローンデスクトップ（＝ミラーリング）と呼びます。 ⇒P.20 参照

Q.　表示が大きいのですが・・・？
A.　UVアイコンから解像度の設定が出来ます。モニタに対応している解像度に変更をお試し下さい。 ⇒P.20 参照

Q.　メインモニタと同じ大きさに表示したいのです？
A.　メインモニタと同じ解像度に設定にしてください。但し、メインモニタと同じ大きさのモニタが必要です。 ⇒P.19 参照

Q.　タテヨコ2列でモニタを設置できますか？
A.　はい。Windows の「画面のプロパティ」で設定してお使いください。 ⇒P.19 参照

Q.　アイコンを拡張モニタに表示できますか？
A.　起動後にリセットされます。メインモニタでお使いください。

●　故障かな？と思ったら

Q.　インストールができません。
A.　セキュリティソフト、パソコンに内蔵しているビデオカードのユーティリィティ・ソフトウェアの種類によっては、他のビデオカードの設定を排除する製品があります。 これらの製品と併用する場合、該当するユーティリティ・ソフトウェアがインストールされていないかをご確認ください。 万が一、インストールが確認された場合は『サインはVGA』に接続されたモニタをメインモニタに切り替える前に、ユーティリティ・ソフトウェアを無効にしてください。

Q.　しばらく使っているうちに表示が乱れるようになったのですが・・・？
A.　最新バージョンのドライバを再インストールしてください。ソフトウェアのインストールなどによって正常に動作しなくなることがあります。

Q.　垂れ幕のようにゆっくりと『サインは VGA』の画面が表示します。 または、マウスのポインタが跳ねるように動きます。
A.　USB2.0 が正常動作していない、または USB1.0/1.1 ポートに「サインはVGA」を接続している可能性があります。 本製品を USB1.0/1.1 で使用すると、データ転送レートの遅延から、利用に耐えられる描画速度を維持できません。
※USB のデータ転送には 3 つのモードがあり、**Low Speed モード(1.5Mbps)、Full Speed モード(12Mbps)、High Speed モード(480Mbps)**の 3 種類です。**HS モードは USB2.0 だけの転送モードです。**

Q.　USB2.0 のドライバをインストールしていますが HS モードで動作しません。
A.　USB ポートが 2.0 に対応しているかご確認ください。　※パソコンの仕様など詳細につきましては製造元にご確認ください。

Q.　使えない USB ポートがあるのですが・・・？
A.　「サインは VGA」の不具合ではなくパソコンの USB ポートによるものです。　※パソコンの製造元にご確認ください。

Q.　ゲームソフトが動きません。

A.　『サインは VGA』は DirectX をサポートしていません。DirectX 対応ゲームソフトは動作しませんのでご注意ください。

Q.　DVD 再生ソフトが拡張ディスプレイで表示（動作）しません。

A.　DVD 再生ソフトの中には拡張ディスプレイに未対応のソフトウェアがあります、このようなソフトウェアでは拡張ディスプレイで表示（動作）いたしません。

Q.　メインディスプレイと拡張ディスプレイにまたがった「Media Player」が表示（動作）しません。

A.　「Media Player」はメインディスプレイと拡張ディスプレイの２画面にまたがって動作できません。必ずどちらかの画面に移動して動作してください。

Q.　特定のアプリケーションソフトが正しく表示されません。

A 1. ビデオメモリ不足、マルチディスプレイ未対応などの原因で、一部のアプリケーションソフトは正常に表示されません。その場合は、メインディスプレイのご利用を推奨いたします。

A 2. DirectX または OpenGL を必要とするアプリケーションは、対応しておりません。動作しませんのでご注意ください。

※ソフトウェアの仕様など詳細につきましては製造元にご確認ください。

Q.　「ハブポートの電力サージ」 エラーが発生するのですが？

A.　USB ポートの接続デバイスの総電力量が、USB ポートの供給する電力を超えた場合に発生します。

全てのパソコンで発生する症状ではありません。ノートパソコンの場合、PC カードスロット対応の USB2.0 インターフェイスカードの性能によって発生することがあります。またご使用の OS が WindowsXP の場合、SP2 をインストールする事で症状が発生するケースがあります。

接続する USB ポートを差し替えたり、他の USB 機器を取り外してご利用ください。

Q.　ドライバのインストールは行いましたが、『サインは VGA』のユーティリティで『USB-VGA（Off）』以外にチェックをつけることが出来ません。

A.　ドライバが正常にインストールできなかった場合、この症状が発生します。

現在のドライバをアンインストールしてから、ドライバを再インストールしてください。

※ビデオカードのユーティリティソフト、セキュリティソフトが正常なインストールを妨げることがあります。

その場合は、各ソフトウェアを無効にして再インストールをお試し下さい。

※ソフトウェアを無効にする方法などの詳細につきましては各製造元にご確認ください。

Q.　動作が不安定です。

A.　ドライバが正常にインストールできなかった場合、この症状が発生します。

現在のドライバをアンインストールしてから、ドライバを再インストールしてください。

※ビデオカードのユーティリティソフト、セキュリティソフトが正常なインストールを妨げることがあります。

その場合は、各ソフトウェアを無効にして再インストールをお試し下さい。

※ソフトウェアを無効にする方法などの詳細につきましては各製造元にご確認ください。

Q.　動作はしていますがUVアイコンが表示されません・・・

A.　一度「サインはVGA」を USB ポートから取り外し、接続しなおしてください。

Q.　パソコンが正常に起動・終了をしません。

A.　パソコン起動後に本機を接続して動作をご確認ください。※「サインはVGA」を正しく認識しない場合がございます。これはパソコンの仕様によるもので故障ではございません。ご了承下さい。

Q.　パソコンが再起動をくり返します。

A.　お使いのパソコンが必要動作環境を満たしているかご確認ください。 ⇒P.4 参照

※この症状は USB ポートが正常に動作していなかったり、USB ポートが USB1.0/1.1 の場合によく発生します。

Q.　『サインは VGA』のユーティリティで『USB-VGA（Primary）』にチェックをつけることが出来ません。

A.　パソコンのビデオカードの設定が固定されている場合、この症状が発生することがあります。これはパソコンの仕様によるもので故障ではございません。ご了承下さい。

Q.　マウスのポインタがメインディスプレイの右端から拡張ディスプレイの左端に移動出来ません。
A.　「画面のプロパティ」でディスプレイ番号「1」の右側がディスプレイ番号「2」であることを確認してください。
＊　画面上のアイコンやウィンドウが無いエリアで　右クリック→[プロパティ]　を選択すると「画面のプロパティ」が開きます。
＊「画面のプロパティ」で「1」と「2」の配置をドラッグ＆ドロップで変更出来ます。

Q.　画面上に横縞が入ります。
A.　リフレッシュレートが正しく設定されていない事が原因で発生します。「画面のプロパティ」→「設定」→「詳細設定」→「モニタ」→「モニタの設定」で画面のリフレッシュレートの変更が可能です。
＊　変更する場合はモニタがサポートするリフレッシュレートを確認して設定してください。未対応のリフレッシュレートを選択した場合は正常に表示されません。モニタの寿命を著しく損なう恐れがあり、破損の要因になります。

Q.　画面の端が黒く表示されるのですが？
A.　一旦他の解像度に設定してください。または、モニタの自動調整ボタンを押してください。
※自動調整ボタンについてのご質問は、モニタ製造元にお問い合わせください。

Q.　インストールが完了して再起動もしましたが、何も映っていません。
A.　背景色または壁紙が表示されている状況であり、故障ではありません。 増設したモニタにウィンドウを移動することで確認できます。 まず移動させたいウィンドウの右上にある「最大化/元に戻る」ボタンをクリックして移動できる状態にします。その後ウィンドウのタイトルバーをドラッグ（マウスの左ボタンを押したまま）して『サインは VGA』につないだモニタへ移動します。

Q.　それでも、映っていないようです・・・
A1. 変換アダプタを併用している場合、画面出力がされないことがあります。Mini D-sub15 pin モニタをお使いください。
※変換アダプタの併用はサポート対象外のご利用方法です。ご了承下さい。
A2. 接続先のモニタが正常に動作しているかご確認ください。

Q.　複数使っていますが、1 台だけ動作が不安定です。
A.　各色　同じバージョンのドライバを再インストールしてください。

Q.　WindowsXP で ServicePack2（以下 SP2）をインストールしたら『サインは VGA』が使えなくなりました。
A.　SP2 はマルチメディア及びセキュリティ面で不安定な場合がございます。 『サインは VGA』の場合も、極稀に SP2 環境下で正常動作しない場合がございます。 この場合は SP2 をアンイストールすることで解決します。

Q.　『サインはVGA』に接続したモニタをディスプレイ番号「1」に設定できません。
A.　パソコンに内蔵しているビデオカードのユーティリィティ・ソフトウェアの種類によっては、他のビデオカードがメインモニタ（ディスプレイ番号　1）に設定する事を排除する製品があります。 これらの製品と併用する場合、該当するユーティリティ・ソフトウェアがインストールされていないかをご確認ください。 万が一、インストールが確認された場合は『サインはVGA』に接続されたモニタをメインモニタに切り替える前に、ユーティリティ・ソフトウェアを無効にしてください。

Q.　モニタの表示位置が固定できません。
A.　セキュリティソフト、パソコンに内蔵しているビデオカードのユーティリィティ・ソフトウェアの種類によっては、他のビデオカードの設定を排除する製品があります。 これらの製品と併用する場合、該当するユーティリティ・ソフトウェアがインストールされていないかをご確認ください。 万が一、インストールが確認された場合は『サインはVGA』に接続されたモニタをメインモニタに切り替える前に、ユーティリティ・ソフトウェアを無効にしてください。

Q.　『サインは VGA』を別ポートに差し直すと、OS がデバイスドライバのインストールを要求します。
A.　OS は各 USB ポートを個別に管理します。そのためドライバインストール時と異なるポートに『サインはVGA』を接続した場合、そのドライバのインストールが必要になります。

Q.　『サインは VGA』を大型の液晶モニタに接続すると文字がぼやけてしまいます。
A.　大型の液晶モニタは高解像度を推奨するものであり、それ以外の解像度の場合、にじみなどが発生します。これは大型の液晶モニタの特性であり、『サインは VGA』に起因する問題ではございません。

Q.　1,2 秒周期でチカチカした表示になります。

A.　「画面のプロパティ」でモニタのリフレッシュレートを最適化してください。手順は次の通りです。

画面のプロパティ ＞ 設定 ＞「サインはVGAに接続したモニタを選択」＞ 詳細設定 ＞ モニタのプロパティ

＞ モニタ ＞ 画面のリフレッシュレート で表示される画面で最適化できます。

Q.　ドライバCDが動作しません。

A1.　自動実行（AutoRun）が無効になっている場合は、マイコンピュータのからCDを実行してください。

A2.　スリムタイプのCD－ROMドライブの場合、正常に読み込めないことがあります。http://www.kairen.co.jp/からドライバをダウンロードしてお使いください。

Q.　パソコンの電源がOffの時もLEDが点灯していますが大丈夫ですか？

A.　はい。「サインはVGA」の仕様です。ご安心下さい。

Q.　ドライバのアンインストールの際に警告が出るのですが、どうしたらいいの？

A.　アンインストールの際に『Locked File Detective』の警告が出た場合 Reboot をクリックしてください。

「Yes, I want to restart my computer now.」を選択、 Finish をクリックしてパソコンが再起動すれば完了です。

※アンインストール作業を行う前に、「UV メニュー」内の「USB-VGA（OFF）」にチェックをつけて「サインはVGA（本体）」を取り外してください。その後、Windows（＝パソコン）を再起動してアンインストール作業を行ってください。
なお、本作業は全てのアプリケーションソフトが終了した状態で行ってください。

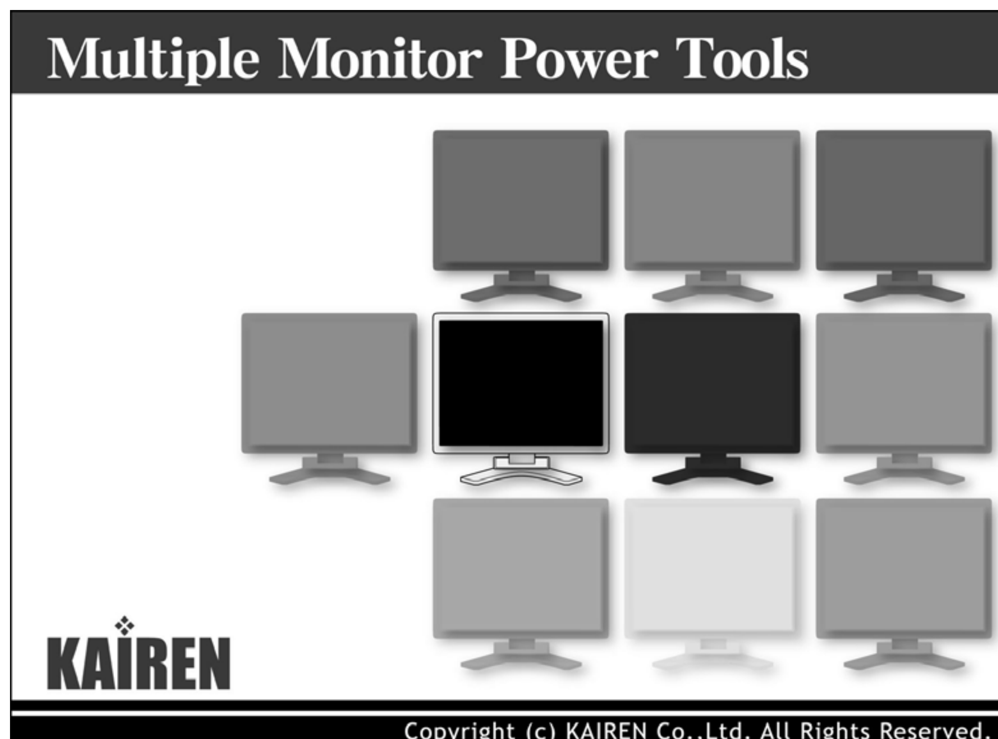
『 サインはVGA 』取扱説明書 v7.5

2007 年 9 月 第 3 版発行
発行 有限会社 海連

お問合せ ： 有限会社 海連
〒359-1115 埼玉県所沢市御幸町 11-1
TEL. 04-2928-6836 FAX. 04-2929-6297 E－MAIL. support@kairen.co.jp

Multiple Monitor Power Tools 2

ユーザーズマニュアル



はじめに

■「Multiple Monitor Power Tools 2」とは

本ソフトウェアは、マルチディスプレイ機能をより快適に利用するためのアプリケーションソフトです。
マルチディスプレイ機能はマイクロソフト社のオペレーティングシステム(OS)が提供するサービスです。
本ソフトウェアがインストールされていないパソコンでも、マルチディスプレイ機能を使用できます。
本ソフトウェアの機能は、「第4章 『Multiple Monitor Power Tools』の使用方法」をご参照ください。

■「Multiple Monitor Power Tools 2 -体験版-」をご利用のお客様へ

本製品のドライバ CD には「Multiple Monitor Power Tools 2」の体験版を同梱しています。
体験版のお試し期間は30日間です。 試用期間終了後、継続して本ソフトウェアをご利用になる場合、以下のWebサイトから正規版をご購入いただけます。 試用期間中の機能制限はございません。

有限会社 海連 「Lubic.jp」通販係
TEL：04-2928-6836 URL：http://www.lubic.jp/
※お申し込み方法、移行手続きはWebサイトでご確認ください。
※お電話による通信販売も承っております。お気軽にお問合せください。

■「Multiple Monitor Power Tools 2 -正規版-」をご利用のお客様へ

「Multiple Monitor Power Tools 2」のライセンスをご購入いただき誠にありがとうございます。
本書は共通マニュアルとして作成されている都合上、体験版の記載がございます。 予めご了承ください。

●ご注意

・ 本書は、有限会社 海連による、『 Multiple Monitor Power Tools 』ソフトウェア契約ユーザーに対する情報提供を唯一の目的とし、明示あるいは暗示であるを問わず、内容に関して一切の保証をするものではありません。このソフトウェアおよびマニュアルを運用した結果の影響については責任を負いかねますので、ご了承ください。

・ 本製品(コンピュータプログラムとマニュアルその他の関連資料を含む)の一部または全部を弊社の書面による許可なく複写・複製することは、固く禁じます。 本製品の内容・仕様は、訂正・改善のために予告なく変更することがございますので予めご了承ください。

・ 万一、乱丁・落丁がございましたら、お手数ですが、弊社宛てにご返送ください。 お取替えさせていただきます。 本書の内容に関して万一ご不信な点やお気づきの点がございましたら、カスタマーサポート係までご連絡ください。

使用許諾契約書

使用許諾契約書

重要　以下のライセンス契約書を注意してお読みください。本使用許諾契約書（以下「本契約書」といいます）は、『 Multiple Monitor Power Tools 』(以下「本ソフトウェア製品」といいます）に関してお客様（個人または法人のいずれであるかを問いません）と 有限会社　海連（以下「弊社」といいます」 との間に締結される法的な契約書です。本ソフトウェア製品は、コンピュータ ソフトウェアおよびそれに関連した媒体、ならびに印刷物（マニュアルなどの文書)、「オンライン」または電子文書を含むこともあります。本ソフトウェア製品には、弊社によって提供されている本ソフトウェア製品のアップデートおよび機能追加のためのソフトウェアも含まれていることがあります。本ソフトウェア製品に加えて提供されるソフトウェアに別途の使用許諾契約書が添付されている場合、それらの使用許諾契約書が適用されます。本ソフトウェア製品をインストール、複製、ダウンロード、アクセス、または使用することによって、お客様は本契約書の条項に拘束されることに承諾されたものとします。本契約書の条項に同意されない場合、弊社は、お客様に本ソフトウェア製品のインストール、使用または複製のいずれも許諾できません。

ソフトウェア製品ライセンス　本ソフトウェア製品は、著作権法および著作権に関する条約をはじめ、その他の無体財産権に関する法律ならびに条約によって保護されています。本ソフトウェア製品は許諾されるもので、お客様が販売できるものではありません。

ライセンスの許諾　本契約書は、お客様に対し以下の権利を許諾します。

アプリケーション ソフトウェア　お客様は、本ソフトウェア製品のコピー 1 部をまたは本ソフトウェア製品の同じオペレーティング システム用の旧バージョンのコピー 1 部を特定の 1 台のコンピュータ、ワークステーション、ターミナル（端末）、ハンドヘルド パーソナルコンピュータ、ページャー（無線呼び出し）、「スマート フォン」、またはその他のデジタル電子デバイス（以下総称して「コンピュータ」といいます）にインストールして使用、アクセス、表示、実行、またはその他のやりとり（以下総称して「実行」といいます）することができます。

記憶装置/ネットワークの使用　お客様は、ネットワークサーバーのような記憶装置に、本ソフトウェア製品のコピー 1 部を蓄積またはインストールすることもできます。かかる記憶装置は、本ソフトウェア製品を内部ネットワークで他のコンピュータ上で実行するためだけに使用されるものでなければなりません。ただし、記憶装置から本ソフトウェア製品を実行しているコンピュータ 1 台につき、専用のライセンスを 1 つ取得しなければなりません。また、本ソフトウェア製品についての 1 つのライセンスを異なるコンピュータ間で共有したり同時に使用したりすることはできません。

権利の帰属　本契約書に特に規定されていない権利はすべて弊社によって留保されます。

その他の権利と制限

移管　お客様は、本ソフトウェア製品を他のコンピュータに移管することができますが、本ソフトウェア製品は、移管前のコンピュータから消去されなければなりません。

Not for Resale　お客様が入手された本ソフトウェア製品に「Not for Resale」または「NFR」と明記されている場合、本契約書の他の規定にかかわらず、お客様は、本ソフトウェア製品をデモンストレーション、テスト

または評価以外の目的に使用することはできず、本ソフトウェア製品を再販売またはその他のいかなる方法でも譲渡することはできません。

リバース エンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルの制限　お客様は、本ソフトウェア製品をリバース エンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルすることはできません。

構成部分の分離　本ソフトウェア製品は 1 つの製品として許諾されています。その構成部分を分離して複数のコンピュータで使用することはできません。

商標　本契約書は、お客様に弊社ならびに開発元の商標またはサービスマークに関連した権利を許諾するものではありません。

レンタル　お客様は本ソフトウェア製品をレンタルまたはリースすることはできません。

サポート サービス　弊社ならびに開発元は、本ソフトウェア製品に関するサポート サービス（以下「サポート サービス」といいます）をお客様に提供する場合があります。サポート サービスについては、ユーザーマニュアル、オンライン ドキュメント、または弊社提供の印刷物などに記載されている弊社のポリシーおよびプログラムに従ってご利用になれます。サポート サービスの一部としてお客様に提供された追加のソフトウェア コードは、本ソフトウェア製品の一部とみなされ、本契約書の条件および条項が適用されます。サポート サービスの一部としてお客様から弊社に提供される技術情報に関して、弊社ならびに開発元は、そのような情報を製品サポートおよび開発を含む商業目的に使用することがあります。ただし、弊社ならびに開発元はお客様を特定するような方法で技術情報を利用しないものとします。

解除　お客様が本契約書の条項および条件に違反した場合、弊社は、他の権利を害することなく本契約を終了することができます。そのような場合、お客様は本ソフトウェア製品の複製物およびその構成部分を全て破棄しなければなりません。

アップグレード　本ソフトウェア製品がアップグレードである場合、お客様は、本ソフトウェア製品を使用するためには、弊社によってアップグレード対象製品と指定されているソフトウェア製品を使用するためのライセンスを正規に取得していなければなりません。アップグレードである本ソフトウェア製品は、そのアップグレードの対象となる製品の代替、あるいはこれに追加されるものです（アップグレードの対象となる製品を使用不可にする場合もあります）。お客様は、アップグレードにより得られたソフトウェア製品を、本契約書の条項に従ってのみ使用することができます。複数のコンピュータ プログラムのコンポーネントから成り、これらが 1 つの製品とされている場合において、本ソフトウェア製品がそのコンポーネントのアップグレードとして提供されている場合、お客様は本ソフトウェア製品を 1 つの製品としてのみ使用または譲渡できるものとし、各構成部分を分離して複数のコンピュータ上で使用することはできません。

著作権　本ソフトウェア製品（本ソフトウェア製品に組み込まれたイメージ、写真、アニメーション、ビデオ、音声、音楽、テキスト、「アプレット」を含みますが、それだけに限りません)、付属のマニュアルなどの文書、および本ソフトウェア製品の複製物についての権原および著作権は、弊社またはその開発元が有するものです。本ソフトウェア製品を使ってアクセスされるコンテンツについての権原および無体財産権は、各コンテンツ所有者の財産であり、著作権法およびその他の無体財産権に関する法律ならびに条約によって保護されています。本契約書は、そのようなコンテンツの使用権を許諾するものではありません。本ソフトウェア製品のドキュメントが電子形式でのみ提供されている場合、お客様はそのようなドキュメントのコピーを 1 部印刷することができます。お客様は、本ソフトウェア製品付属のマニュアルなど文書を複製することはできません。

バックアップ コピー　お客様は、本契約書に従って本ソフトウェア製品のコピー 1 部をインストールした後で、弊社によって提供された本ソフトウェア製品のオリジナルの媒体を、保存またはコンピュータ上の本ソフト

ウェア製品を復元する目的に保管することができます。また、コンピュータ上で本ソフトウェア製品を使用するために本ソフトウェア製品のオリジナルの媒体が必要な場合、本ソフトウェア製品を復元する目的に、本ソフトウェア製品のコピー 1 部を作成することができます。本契約書に明示に規定されている場合を除き、お客様は、本ソフトウェア製品のコピーを作成したり、付属のマニュアルなど文書を複製したりすることはできません。

輸出規制　お客様は、本ソフトウェア製品、工程、または本ソフトウェア製品の直接の成果として得られるサービス（以下総称して「制限付きコンポーネント」といいます）を日本およびアメリカ合衆国の輸出規制の対象である国、個人、法人あるいはエンドユーザーに輸出または再輸出しないことに同意されたものとします。特に、日本およびアメリカ合衆国が商品若しくはサービスを禁止または制限している以下に対して制限付きコンポーネントを輸出または再輸出しないことに同意されたものとします。(i) 現在規制が行われている国はキューバ、イラン、イラク、リビア、北朝鮮、スーダン、およびシリアを含みますが、これらに限定されません。または、国外にいるか、その国の国民で、制限付きコンポーネントを送付、送信、あるいは輸送しようとする者、(ii) 制限付きコンポーネントを核兵器、化学兵器または生物兵器の設計、開発、または生産に利用するおそれのある個人または法人、または (iii) アメリカ合衆国連邦機関により輸出取引を禁止されている個人または法人。お客様は、アメリカ合衆国輸出管理局およびその他のいかなる米国連邦政府機関によっても輸出特権を一時停止、取り消し、あるいは拒否されていないことを保証し、表明するものとします。

第三者のソフトウェア　弊社ならびに開発元は、本ソフトウェア製品とともに、第三者のソフトウェア製品（以下「第三者ソフトウェア製品」といいます）を提供する場合があります。別の規定に従い取り扱われるべき旨の記載が、本ソフトウェア製品付随のマニュアルに記載されている場合には、本契約の規定にかかわらず、その別の規定に従い取り扱われるものとし、弊社ならびに開発元によるサポートおよび保証等については、以下の規定が適用されるものとします。

サポート サービス　第三者ソフトウェア製品およびそれに関するドキュメンテーションは、何等保証もない現状有姿のままで提供されるものですので、弊社およびその関係者は、第三者ソフトウェア製品に関しての操作方法、瑕疵その他に関してサポートを提供するものではありません。

無保証　第三者ソフトウェア製品およびドキュメンテーションは、何等保証もない現状有姿のままで提供されるものですので、弊社およびその関係者は、商品性、および特定目的に対する適合性の保証その他一切の保証を、明示であると黙示であるを問わず、一切いたしません。第三者ソフトウェア製品およびドキュメンテーションの使用もしくは機能から生じる全ての危険は、お客様が負担しなければなりません。

免責　いかなる場合においても弊社およびその関係者は、第三者ソフトウェア製品の使用または使用不能から生じる直接または間接の損害（逸失利益の喪失、事業の中断、事業情報の損失、またはその他の金銭的損失を含みますがこれらに限定されません）に関して一切責任を負いません。たとえ、弊社およびその関係者がこのような損害の可能性について知らされていた場合でも同様です。

本契約は、日本国法に準拠するものとします。

以上

平成 17 年 9 月 16 日改定

目次

第 1 章　はじめに

『 Multiple Monitor Power Tools 』の特徴

これまでマルチモニタという環境はありましたが、既存のアプリケーションソフトはマルチモニタ環境を快適に使えるように設計されておりません。
『 Multiple Monitor Power Tools 』はこれらのソフトをマルチモニタ環境で快適に使用できるようにするツールです。
マルチモニタといった特殊分野での知識は必要ありません。インストールするだけで「後は使うだけ」の環境が整います。

『 Multiple Monitor Power Tools 』使用前の基礎知識

マルチモニタ
マルチモニタとは1台のパソコンから複数のモニタに画像出力する機能です。
マルチモニタを用いることにより多数のプログラムやウィンドウを一望に表示する事ができます。なお、ご使用の OS やビデオボードにより接続できるモニタ数が異なります。OS 毎のサポートする最大接続モニタ数は以下をご参照ください。

システム要件

本ソフトウェア をご使用いただくには、以下のパソコン環境と「サインはVGA」が必要です。

■ **ハードウェア**

CPU	Widows XP : Pentium 233Mhz 以上 Widows 2000: Pentium 150Mhz 以上
メモリー	Windows XP : 64MB 以上（256MB 以上推奨） Windows 2000: 32MB 以上（128MB 以上推奨）
ハードディスク	100MB 以上の空き容量
モニタ	SVGA（800 x 600）以上、256 色以上の表示

■ **ソフトウェア**

OS バージョン	対応	制限事項
Windows XP	○	・システム管理者（Administrator）の権限でご利用ください。 ・「サインは VGA」の最大接続数は 4 台までになります。
Windows 2000	○	・システム管理者（Administrator）の権限でご利用ください。 ・「サインは VGA」の最大接続数は 4 台までになります。

● 必要システム、ハードディスク容量は、システム環境によって異なる場合があります。
● 本製品には、日本語オペレーティングシステムは含まれておりません。

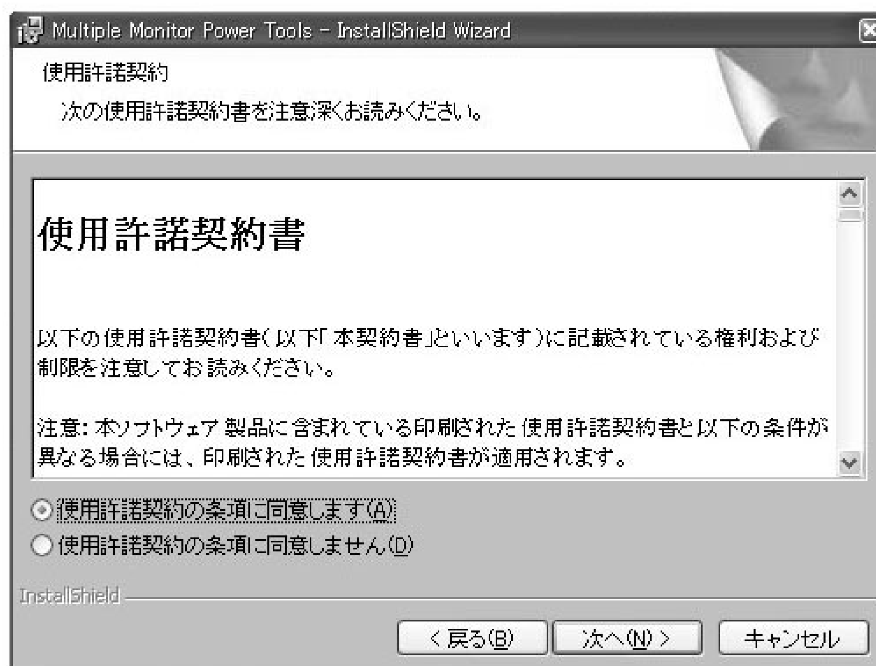
第 2 章　インストールガイド

『 Multiple Monitor Power Tools 』のインストール

1 『setup.exe』を実行します。
2 『 Multiple Monitor Power Tools 』のインストール画面で「次へ（N）」をクリックします。



3 「使用許諾契約の条項に同意します」を選択してから「次へ（N）」をクリックします。



4 ユーザー情報画面でユーザー名、シリアル番号を入力して「次へ(N)」をクリックします。

Multiple Monitor Power Tools - InstallShield Wizard

ユーザ情報

情報を入力してください。

ユーザ名(U):

シリアル番号(S):

このアプリケーションを次のユーザに対してインストールします:

◉ このコンピュータを使用するすべてのユーザ(A)

○ 管理者のみ(M)

InstallShield

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

5 インストール先フォルダとショートカットの設定を指定してください。

Multiple Monitor Power Tools - InstallShield Wizard

インストール先のフォルダ

このフォルダにインストールする場合は、「次へ」をクリックしてください。別のフォルダにインストールする場合は、「変更」をクリックします。

Multiple Monitor Power Tools のインストール先:

C:¥Program Files¥MMPowerTools¥

変更(C)...

☑ デスクトップにアプリケーションのショートカットアイコンを作成する(D)

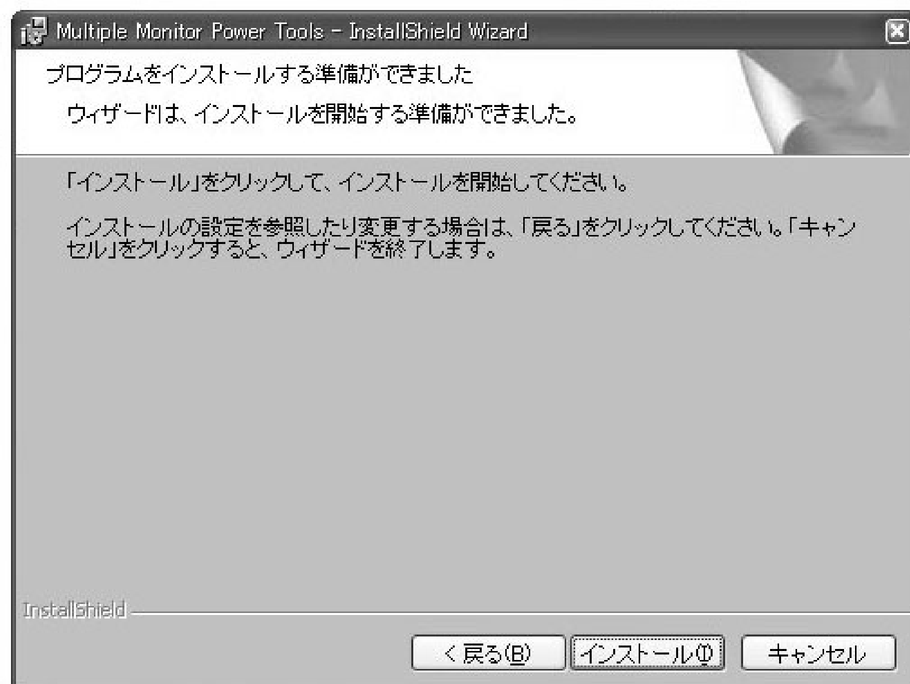
☑ スタートアップフォルダにアプリケーションのショートカットを作成する(S)

InstallShield

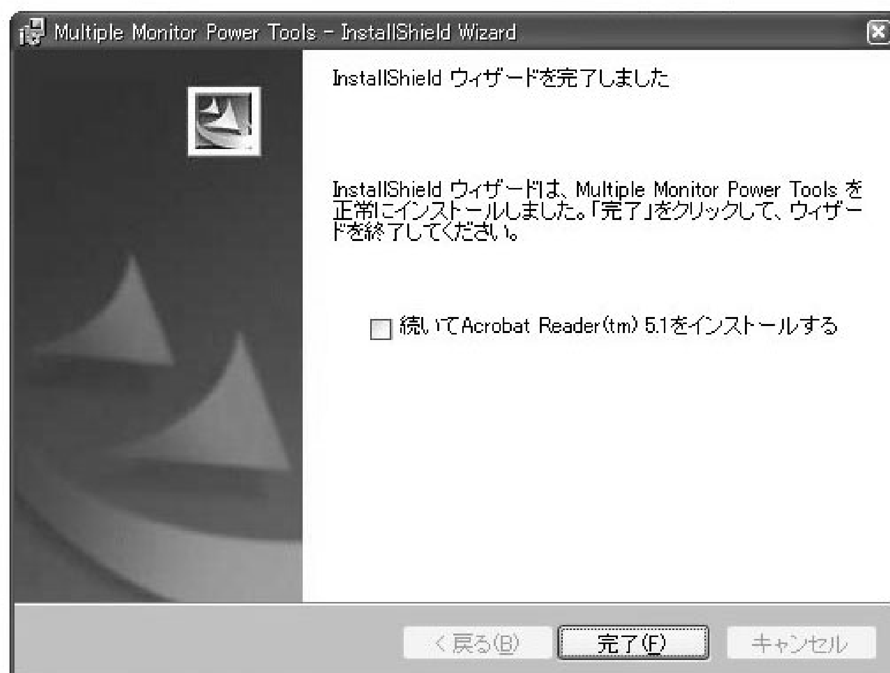
< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

「全ユーザーにこのフォルダへのフルアクセス権を与える(E)」をチェックすると、「Administrator 権限」のないアカウントでも本ソフトウェアが使用可能になります。但し、インストール先フォルダへのセキュリティには十分な注意が必要です。

6 「インストール(I)」をクリックして、インストールを開始します。



7 「完了(F)」をクリックして、インストールを終了します。



『 Multiple Monitor Power Tools 』のアンインストール

「プログラムの追加と削除」を使ってアンインストールする場合

1 ［スタートメニュー］－［設定］から［コントロールパネル］を選択します。
2 ［プログラムの追加と削除］をダブルクリックします。
3 表示された画面で［『 Multiple Monitor Power Tools 』］を選択します。
4 ［変更／削除］をクリックします。

「InstallShield Wizard」を使ってアンインストールする場合

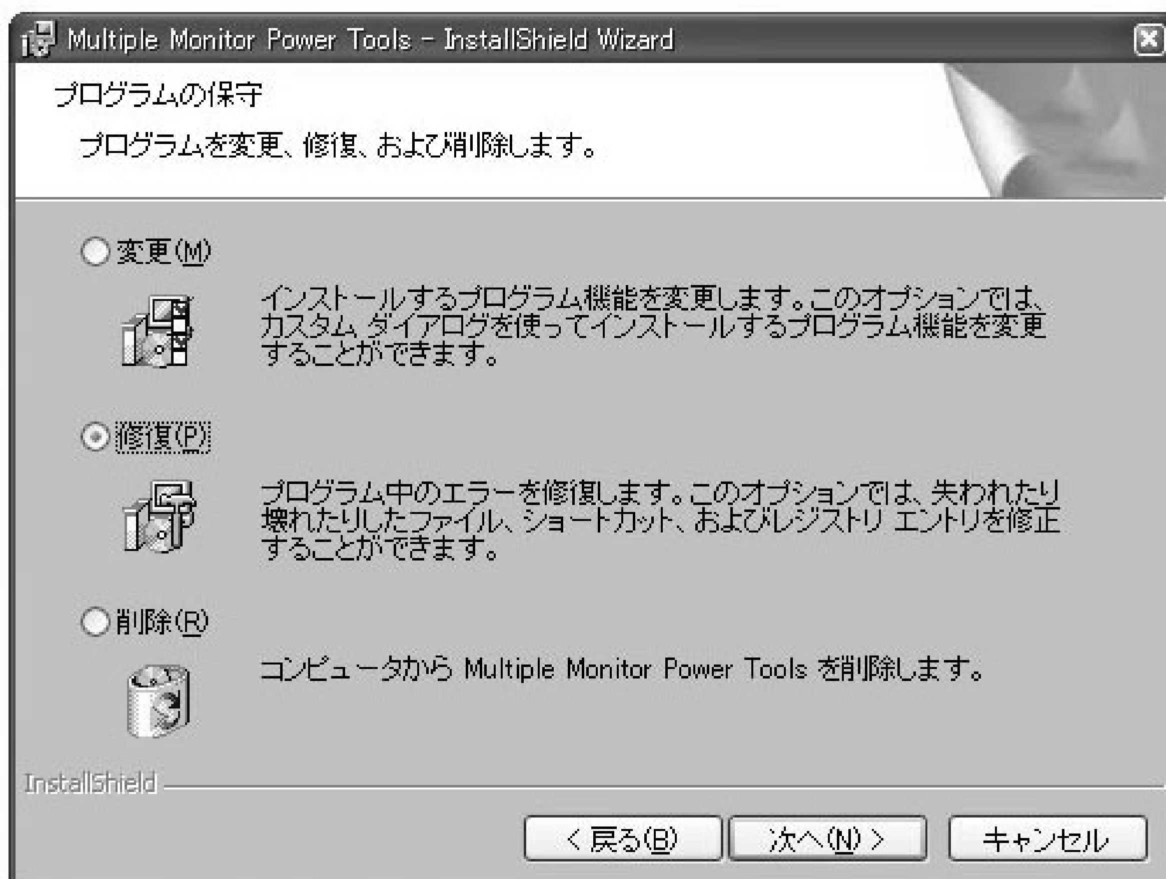
1 インストーラー『setup.exe』を実行します。
2 ［削除(R)］を選択します。
3 ［次へ(N)］をクリックします。



『 Multiple Monitor Power Tools 』をインストールした後、再インストールするときには、その前にアンインストールを必ず行ってください。アンインストールせずに再度インストールすると、動作が不安定になる場合があります。

『 Multiple Monitor Power Tools 』の修復

1 インストーラー『setup.exe』を実行します。
2 ［修復(P)］を選択します。
3 ［次へ(N)］をクリックします。



第 3 章　起動と終了

この項では『 Multiple Monitor Power Tools 』の起動及び、終了方法の説明を行います。

『 Multiple Monitor Power Tools 』の起動方法

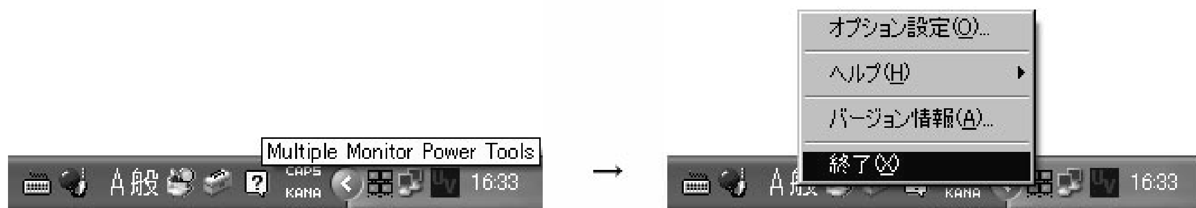
『 Multiple Monitor Power Tools 』を起動する方法は以下の通りです。

1　Windows スタートメニューで「プログラム(P)」を選択します。
2 『 Multiple Monitor Power Tools 』を選択します。

※　インストール時に『 Multiple Monitor Power Tools 』 のショートカットをデスクトップに作成している場合は、デスクトップ上の『 Multiple Monitor Power Tools 』 のショートカットを実行することにより『 Multiple Monitor Power Tools 』 は起動します。

『 Multiple Monitor Power Tools 』の終了方法

『 Multiple Monitor Power Tools 』を終了する方法は以下の通りです。



タスクトレイの 『 Multiple Monitor Power Tools 』のアイコンをマウスで右クリックし表示されるメニューリストから「終了(X)」を選択します。

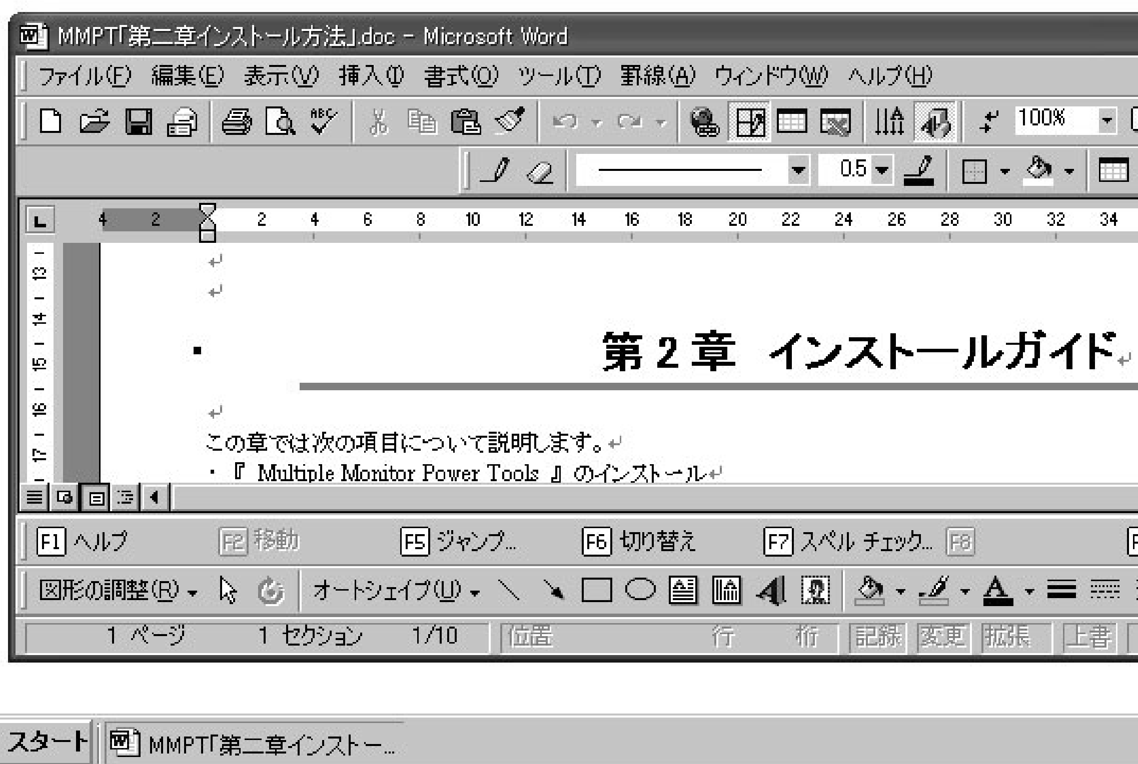
第 4 章 『 Multiple Monitor Power Tools 』の使用方法

はじめに

この章では『 Multiple Monitor Power Tools 』の使用方法を説明します。
機能についての操作、解説を行い、快適なマルチモニタ環境について説明します。

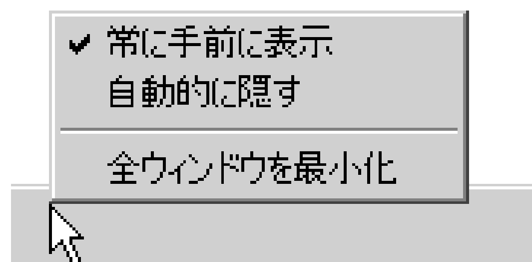
■ 拡張タスクバー

メインモニタと全ての拡張モニタにタスクバーが表示されます。拡張モニタのタスクバーには、その画面に表示されているアプリケーション、ファイル、フォルダなどが表示されます。



拡張タスクバー上でマウスを右クリックすると表示するメニューです。

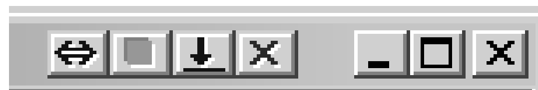
・常に手前に表示
チェックでタスクバーはウィンドウの手前に表示します。
チェックを消すとタスクバーはウィンドウの裏に隠れます。
・自動的に隠す
チェックでタスクバー未使用時には画面外へ隠れます。
チェックを消すと元に戻り常に表示された状態になります。
・全ウィンドウを最小化
選択中のタスクバーに表示しているウィンドウを最小化します。



■ ウィンドウ操作

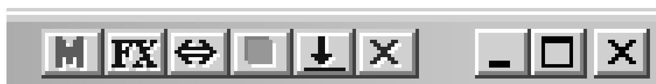
アクティブ・ウィンドウのタイトルバーに『 Multiple Monitor Power Tools 』の操作ボタンが表示されます。
初期状態では「全画面へ拡大」「指定ウィンドウへの移動」「全ウィンドウ最小化」「全ウィンドウ終了」ボタンが、OS 標準のボタン「最小化」「最大化/元に戻す（縮小）」「閉じる」ボタンの左側に配置されます。

[初期状態]



オプション設定で表示する機能ボタンを選択できます。

[機能ボタン全てを表示した状態]



機能ボタンの名称 （初期状態）



●全画面へ拡大

メインモニタと全ての拡張モニタを使用して、ボタンを押したウィンドウを最大表示にします。
最大表示時には、「元に戻す」 機能ボタンとなります。
※水平に隣接する「画面の配置」の場合に限り有効



●移動（指定ウィンドウで表示）

ボタンを押したウィンドウを、現在表示されているモニタから指定したモニタへ移動、表示します。



●全ウィンドウ最小化

表示中の全てのウィンドウを最小化します。
※最小化できないウィンドウが表示されている場合は無効



●全ウィンドウ終了

表示中の全てのウィンドウを終了（閉じる）します。
作成中のファイルがある場合、保存の有無を確認します。

機能ボタンの名称 （オプション設定で表示する拡張機能）



●ミラーモード

ボタンを押したウィンドウを、全てのモニタに最大表示する機能です。
※詳細は「ミラーモードの操作」を参照



●表示位置固定

ボタンを押したウィンドウの表示位置を記憶し、次回から同じ位置に表示します。
※詳細は「表示位置固定の操作」を参照

■ タスクトレイのメニュー

メインモニタのタスクトレイに『 Multiple Monitor Power Tools 』のメニューアイコンが表示されます。アイコン上の右クリックでプルアップメニューが表示されます。

●オプション設定（O）
機能ボタンの表示／非表示の選択
記憶された表示位置のクリア

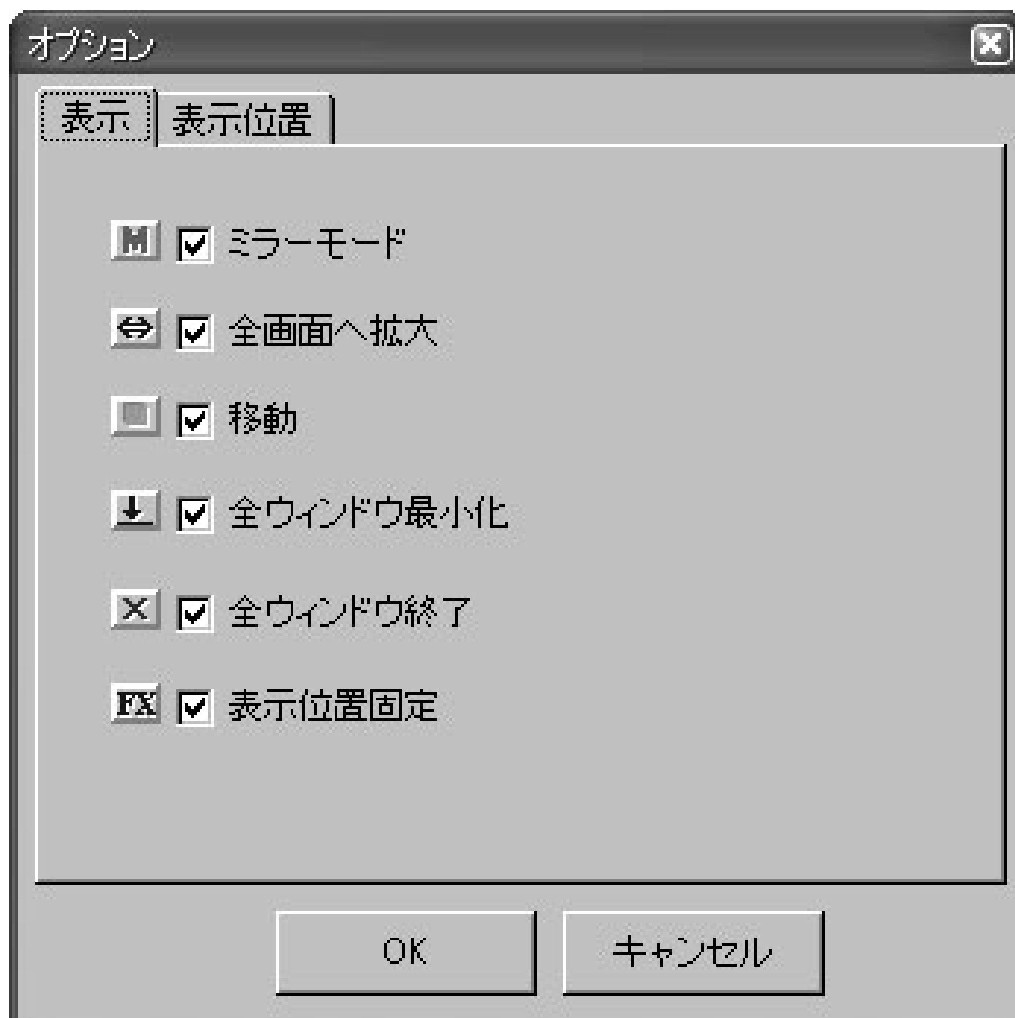


●ヘルプ（H）
『 Multiple Monitor Power Tools 』のヘルプを表示します。

●バージョン情報（A）

●終了（X）
『 Multiple Monitor Power Tools 』を終了します。

オプション設定
［ 表示 ］　機能ボタンの表示／非表示の選択



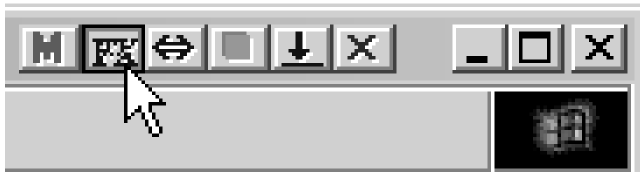
[表示位置] 記憶された表示位置のクリア



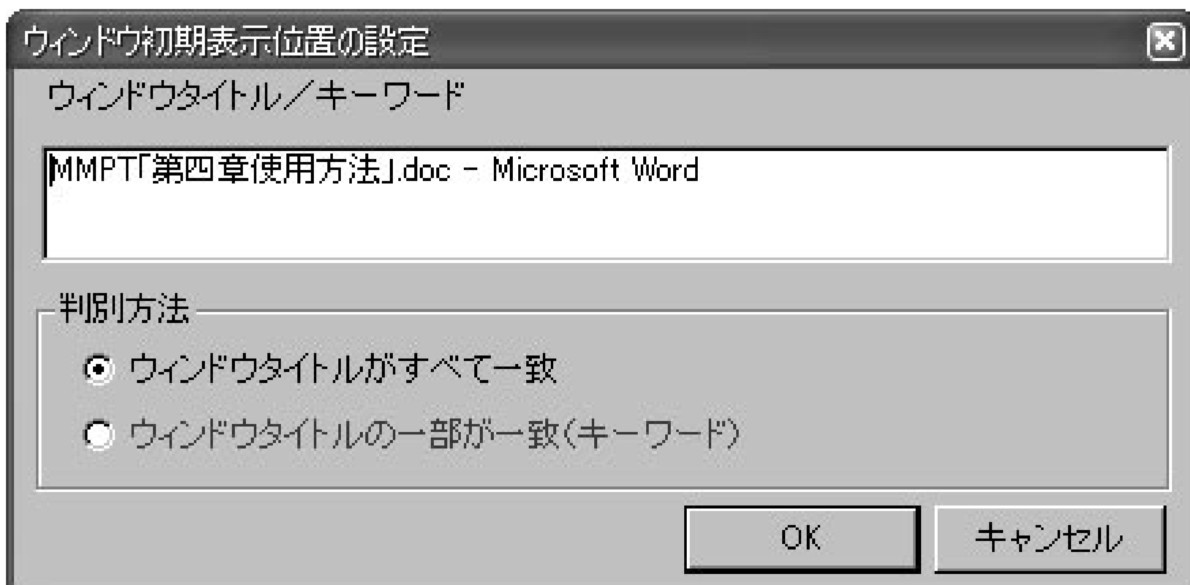
※キーワード設定は赤文字で表示

■ 表示位置固定の操作

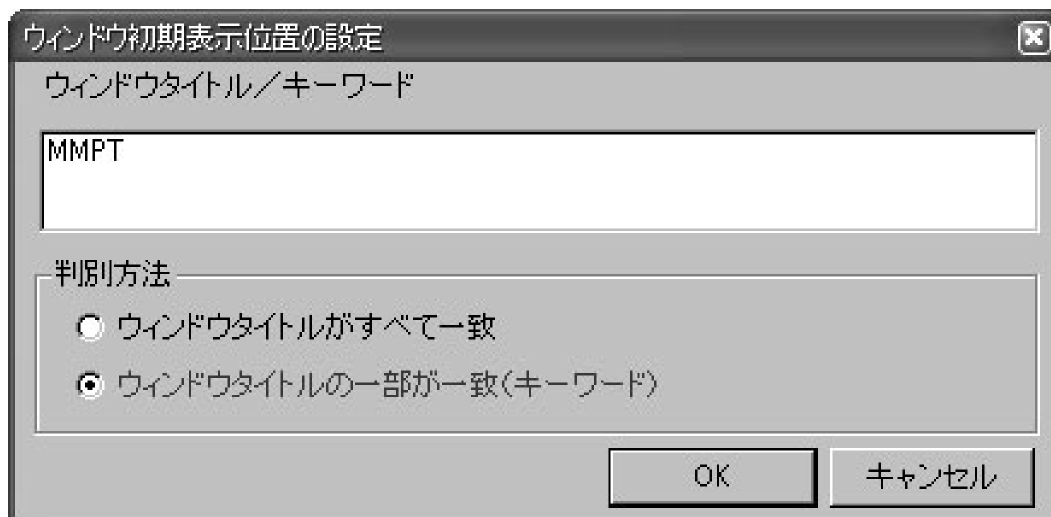
ボタンを押したウィンドウの表示位置を記憶し、次回から同じ位置に表示します。



・判別方法
[ウィンドウタイトルがすべて一致]
ウィンドウタイトルが全て一致した場合に限り、記憶した同じ位置に表示します。



［ ウィンドウタイトルの一部が一致（キーワード） ］
ウィンドウタイトルの一部がキーワードと一致した場合、記憶した同じ位置に表示します。
テキストボックスに表示されたウィンドウタイトルから、一致させたいキーワードを除く、余分な文字を削除します。

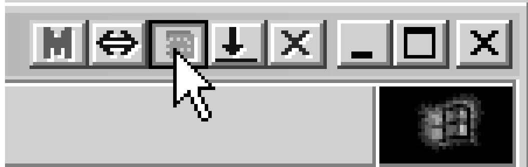


・解除方法
「オプション」の「表示位置」タブで削除したい設定を選択し「削除」ボタンで削除します。



■ ウィンドウ移動（指定モニタで表示）の操作

ボタンを押したウィンドウを、現在表示されているモニタから簡単に指定したモニタへ移動、表示します。



3画面配置したマルチモニタ環境を例に『 Multiple Monitor Power Tools 』の表示モニタ選択方法を説明します。
次のモニタアイコンをクリックやドラッグで選択する事でどのマルチモニタに表示させるかを指定できます。



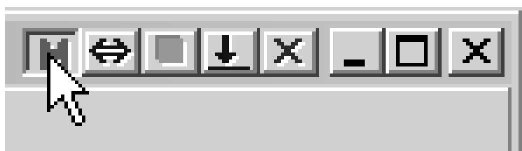
・選択方法

[1 画面の選択方法]
表示モニタ選択で表示したいモニタのアイコンを選択します。

[複数画面の選択方法]
表示したい複数画面の一番左側のモニタアイコンをクリックし、そのまま表示したいモニタアイコンまでドラッグします。
ドラッグすることにより任意の複数画面での選択ができます。
ウィンドウは選択された複数画面内で最大表示されます。

■ プレゼンテーションでのミラーモード活用

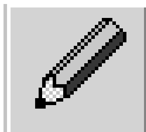
「M」ボタンを押したウィンドウはプライマリ・モニタにアクティブウィンドウとして最大化表示され、プライマリ・モニタでの入力作業及び書き込みツールでの静止画像編集が行えます。「M」ボタンを押したウィンドウのモニタを含む他のモニタはミラーの静止画面になり、プライマリ・モニタ画面の内容変更がリアルタイムで反映されます。プライマリ・モニタのウィンドウの「M」ボタンを押した場合、ミラー静止画面は他のモニタに表示されます。
使用例として、プレゼンテーションを行う際、「サインは VGA」の画面をプロジェクターに映し、ミラーモードを活用すると便利です。



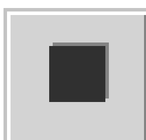
ミラーモード実行時には次の操作ウィンドウが表示されます。



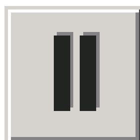
操作ボタンの名称



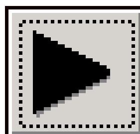
書き込みツール　プライマリモニタに書き込みができ、リアルタイムにその他のモニタに反映されます。 また、書き込んだ内容は BMP 画像として保存できます。 ※詳細は「書き込みツールの操作」を参照



ミラーモード終了　ミラーモードを終了します。
＊ミラーモード終了後、ミラー静止画面が消え、使用していたウィンドウがプライマリモニタに表示します。



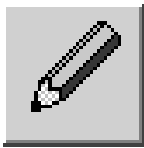
中断　ミラーモードを一時中断します。中断すると下記のような画面が表示されます。
再開するまでプライマリ・モニタの変更はその他のモニタに反映されません。



再開　ミラーモードを再開します。

■ 書き込みツールの操作

ボタンを押したウィンドウを表示していたモニタに文字や線、図形を書き込みことができます。
※ 書き込みツール起動中、データ入力作業ができません。

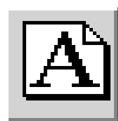


[文字入力]



書き込みツールの「文字入力」を選択すると画面上に文字入力を行うことができます。
画面上でクリックすることにより下記の入力バーが画面上に表示されますので、文字を入力して下さい。



また、  により文字フォントの変更が可能です。

[鉛筆]



「鉛筆」を選択すると画面上に自由に線入力を行うことができます。

[スティックポインタ]

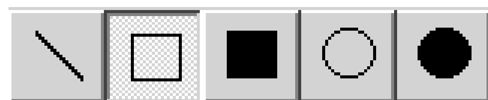


「スティックポインタ」を選択すると画面上にスティックポインタ を表示することができ、マウスで当ててドラッグすることにより指示する場所を的確に指し示すことができます。

[図形描画]

「図形描画」を選択すると画面上に図形を描くことができます。

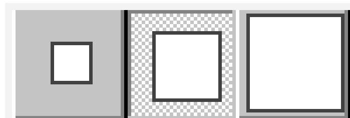


図形の形については  で設定することが可能です。

[消しゴム]



「消しゴム」を選択すると書き込んだ線等を消すことができます。



で書き込みを消す範囲(広さ)を指定して消すことができます。

[図形描画]
画面上に書いた、文字、線、図形は「クリア」で消去することができます。
また、「保存」により BMP 画像データとして名前を付けて保存することも可能です。

●保存



●クリア



『 Multiple Monitor Power Tools 』ユーザーズマニュアル

2006 年 6 月 第 2 版発行
発行 有限会社 海連

発売元 : 有限会社 海連
〒359-1115 埼玉県所沢市御幸町 11-1
TEL. 04-2928-6836 FAX. 04-2929-6297 E－MAIL. staff@lubic.jp

開発元 : 株式会社 プロジェクトアイ
〒860-0826 熊本県熊本市平田 1 丁目 14-8 亀川ビル2階
TEL. 096-312-2250 FAX. 096-312-2251